夕刊
臺灣日日新報
五月二十五日

山本元帥に續かん
職場の決戰態勢強化
誓つて全產業人蹶起

【東京電】故山本元帥の壯烈な戰死の報に接し全產業人の戰意は旋渦的に昂まつた『われらの戰場は米英擊滅の職場なり、誓つて山本元帥に續かん』その決意を新たに今や皆ら決して一路殲敵の勝利へ向つて總蹶起の秋にあるが大日本產業報國會では故元帥の陣頭指揮に學ぶと共に產業人に課せられた使命の重大性を痛感し國葬日を期して『全產業人總蹶起運動』を強力に展開、職場の決戰態勢を一段と強化して故元帥の英靈に報いるべくその方途を決定、二十五日各道府縣聯合會に呼びかけた、運動期間は國葬日から一週間とし全國各產業を通じて實施する運動目標としては

一、陣頭指揮精神の徹底 山本元帥の陣頭指揮の精神を學び、經營責任者をはじめ各級指揮者はそれぞれ職分に應じ率先垂範、生產能率を阻害する諸原因の打破に努める

二、心身の武裝化 山本元帥の壯烈なる戰死により產業戰士の要請は更に明確となり增產は文字通り總力を結集せる現狀に鑑み全產業人は一段と心身の武裝を整へ時局認識の徹底を期する

三、勤勞士氣の振起 國葬日は全員出勤の上勤勞士氣の昂揚を圖り故元帥の靈に『仇討增產』の誓ひを固める

の三點を中心に具體的運動を實施するが特に職位責任者各會員はじめ全會員は國葬日を期しその日の收入を割いて各自應分の金額を獻出し航空機獻納に充てる次第であります

艦船十一隻擊沈破

【ローマ二十三日發同盟】伊太利軍總司令部の發表によれば伊太利軍部隊は過去五日間に亘りオラン、アルジエ、ブージー、ボーヌ、スファックス各港に夜間出擊し反樞軸艦船を雷擊、巡洋艦一隻、水雷艇一隻、貨物船乃至油槽船を擊破、貨物船四隻、油槽船一隻を擊沈した

臺灣米新價格
けふの定例閣議で決定

【東京電】政府は去る定例閣議で十八年產米の價格對策として先に內地產米の價格對策を決定し、石當り十三圓五十錢の引上げを斷行したが之に伴ひ朝鮮、臺灣等外地における產米價格についてもこれが新價格を設定することとなり、二十五日の定例閣議において

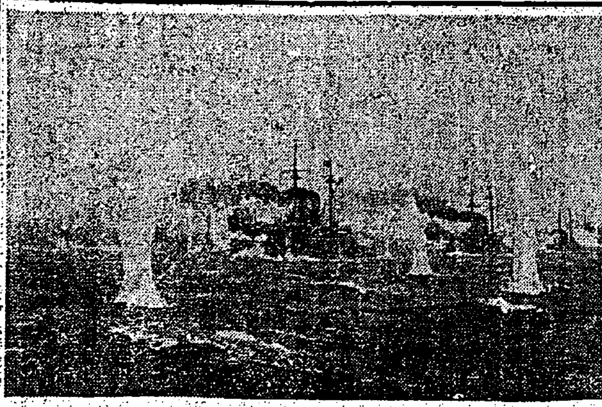
一、外地における昭和十八年產米價格對策に關する件

を附議安藤內相より詳細說明の後之を決定した、右新價格對策は今夕內務省より發表される

畏し 教學に大御心
岡部文相謹話

【東京電】二十四日召集された全國高等專門學校長會議に際し、畏くも天皇陛下には會同の校長一同に對し拜謁を仰せつけられたが岡部文相は戰時下教學の上に垂れさせ給ふ大御心の程に感激左の謹話を發表した

文部大臣謹話 聖上陛下におかせられましては天機殊の外麗はしく日夜萬機の政務に御精勵遊ばされますことは洵に畏き極みであります、殊に東亞多事の間教學の上に深く大御心を垂れさせ給ふことは誠に恐懼感激に堪へないところであります、本日を中心として前後八日間に亘り高等師範學校長、大學豫科、官公私立の高等學校長及び專門學校長約六百名を招集致しましたところ本日之ら校長を宮中に召させられ拜謁の榮を賜はりましたことは一同身に餘る光榮に唯々恐懼致して居る次第であります、我國家の要請に基き教學の根本的刷新の行はれつつある秋に當りましてこれら高等諸學校においてはわが國教學の本義に基き時局の要望に副ひ指導的人材を育成すべき責務の愈々重大なることを痛感致すのであります、茲に優渥なる聖旨を拜し洵に感激に堪へません、恐々臣節の誠を致し以て萬一の御奉公を期する



米の罷業更に波及
今度はグライスラー工場へ

【ブエノスアイレス二十一日發同盟】ニユーヨーク來電=二十日デトロイトのクライスラー工場に發生したC・I・O(產業別組合會議)系の米國自動車勞働組合所屬職工の大罷業はその後クライスラー會社の諸工場及びその他の會社の軍需工場に波及し二十一日には罷業職工は二萬八千に達した、クライスラー關係工場ではシカゴ最大のドージ工場職工五千、ジエフアソン工場四千、カーテヴアル工場五千が罷業を開始、又ブリッグス・ペイスル車輛會社の二工場にも波及した、クライスラーの諸工場は英國空軍に供給するロールス、ロイス及びマーリン發動機を始めその他の軍用車輛用發動機の製作を行つてをり罷業がながびくにおいてはクライスラー會社關係工場の全勞働者八萬五千の作業休止も不可避とみられる

米新空母進水

【ブエノスアイレス二十三日發同盟】ワシントン來電=米國海軍省は二十二日東部沿岸の造船所において新空母ラングレー號が進水した旨發表した 同艦は日本海軍により擊沈された米空母を襲名したものである

最前線に於ける山本元帥

(海軍省提供)

戰時住宅協議會
要綱、次官會議で決定

【東京電】政府は去る一月の閣議で勞務者住宅の建設供給を速かならしめるため戰時住宅協議會の設置を決定したが二十四日の定例次官會議において武井厚生次官より詳細これが要綱を說明決定した、同協議會は厚生省內に置き厚生、商工、農林、鐵道の關係各省次官が委員となり當局間十分の連絡を保ち勞務者住宅供給確保に萬全を期するものである

ス議長米特使を招宴

【モスクワ二十三日發同盟】スターリン首相は二十三日正午クレムリン宮殿にルーズベルト特使ジヨセフ・デーヴイズを招き午餐會を催したがこれには目下歸國中の米國駐ソ大使、マキシム・リトヴイノフも出席した

東郷司令長官の英斷
全艦隊將兵熱鐵の一丸

日本海々戰之回顧

臺灣總督 海軍大將 長谷川清 (下)

五月二十六日の夜は過ぎて二十七日の朝となつた東の方水平線上に曙の光が見えそめた午前四時四十五分濟州島附近を哨戒してゐた假裝巡洋艦「信濃丸」から放つた一聯の無電が「敵艦見ゆ」との驚報を傳へて來た

敵艦見ゆとの警報に接し、聯合艦隊は直ちに出動、これを擊滅せんとす、本日天氣晴朗なれども浪高し

一世の名參謀秋山真之中佐の筆になる第一報を大本營に打電した東郷司令長官が全艦隊を率ゐて沖の島の北方に向つて出擊したのは正に午前六時、このとき私は連日の緊張も食で握り飯と漬物だけの朝食であつたが、元氣はますます旺盛、東郷司令長官、加藤參謀長、伊地知艦長、秋山參謀、安保砲術長等につづいて艦橋の高い測距儀の前に就いて『見敵必殺』を期したときは思はず武者ぶるひを禁ずることが出來なかつた

勇斷、百六十度轉針

午後一時五十五分、「三笠」の檣頭高くスルスルと上つたのがかの有名なZ信號旗

皇國の興廢この一戰にあり、各員一層奮勵努力せよ

であつた、私はこの信號旗を仰ぎ見て、痺れても息せぬ大決意が湧くやうに身內を貫き、戰慄を覺ゆるまでの感激に打たれた

「三笠」を先頭とした旗艦隊のわが第一艦隊「三笠」、「敷島」、「富士」、「朝日」、「春日」、「日進」、は旗艦が直率し、上村彥之丞中將の率ゐる第二艦隊の後方に續いて敵に迫つたこのまま接近すれば互ひに一陣の砲火を交へたのみで反航しさるに過ぎないと私は測距儀をのぞきながら思つてゐると、意外も意外、ここに東郷長官の神將の神將たる所以を發揮する一事が起つた、それはわが「三笠」がZ旗を掲揚後十分、敵前約八千メートルにあつて突如取舵をとり南西微南の針路から東北東に約百六十度の轉針を遂げたことである、もちろん後續諸艦もこれにしたがはねばならない、正にこれ東郷長官一人の勇斷であつてこれが減茶大膽な机上戰術であつたら多くの軍令下策中の下策として惡評の的となるのだが、皇國の大な合戰初頭においてこの手法に出られた東郷長官の決斷と勇敢!これぞかの未曾有の大捷を博した一大原因で、後世吾人が容易に眞似出來ないものだと思ふ

戰機まさに熟す

「しめた、敵は轉回した、われ勝てり」と敵艦隊の艦橋が叫んだといふのは實にこの刹那であつたしかし、それこそ机上の戰術であつたのだ

この大轉回のためにわが各艦の長官の方を見ると長官は右手の双眼鏡でときどき敵の行動を見ながら左手には愛用の一文字吉房の軍刀を握りしめ微動だもせず泰然自若として彼我の狀況を見つめながら、いつかな射擊開始の命令を出されない、加藤參謀長(後總理大臣加藤友三郎大將)もまた冷然として彼我艦隊の運動をながめてゐる、秋山真之參謀は炯々たる眼光で敵の動作を熟視してゐる、やがてわが第一艦隊の各艦が全部轉針し終ると同時に「三笠」は猛然として起り先頭と並進すべく、グングン距離を詰めてゆく、ここに敵の針路に立ちふさがる絕好的な丁字戰法はまさに成功した

位置が一時一點に止まるを見た敵は得たりとばかり一齊に砲門をひらき、猛射をあびせたので先頭の「三笠」の周圍には巨彈が集中して水柱と水煙のために艦影を蔽ひかくしたほどであつた

かくしたほどであつた東郷長官の砲はおもむろにほころび、待ちこがれた「打方始め」の號令が下つた、このときこの目ではつきりと見た測距儀の目盛は敵艦六千四百メートル、時に午後二時十分、安保砲術長の射擊號令の下に先づわが艦砲は猛火を吐き、かくて日本海海戰の幕は切りおとされたのである

かくて翌廿八日朝ニコライ一世號以下の諸艦が降旗を半降して降伏の信號を掲げるまでの約一晝夜敵は百發百中の誇りに燃えたわが砲擊と夜は日本海軍傳統のわが奮戰部隊の魚雷攻擊に敵は殆ど制壓されて陣をわが艦門にどうたのは周知の通りだが、私はかくの如き大戰果が擧がつたことは艦に乘つてゐながら知らなかつた、敵艦は次々、何を沈めた、何を沈めた、旗艦ロジエスト・ウエンスキーを捉へた等といふ快報ばかり、私は敵艦が二、三隻沈んだのを見ただけだつたので、後から驚いたわけである

それで合戰參加のバルチック艦隊は三十八隻中十九隻は擊沈、五隻は捕獲、二隻は抑留、殘餘は中立港に逃げて武裝を解除され、所期の浦鹽港に逃げ入り得たものは僅に巡洋艦一隻、驅逐艦二隻に過ぎなかつた、また敵將ロジエスト・ウエンスキー以下實に六千百餘名の將兵が捕虜となり、死傷四千五百餘名に達したのである、これをわが戰死傷七百餘名と水雷艇三隻の損害に對比するときまことに古今無比の大勝利を博したといふべきで、この間、東郷司令長官は泰然不動、靜かなることは林の如く容貌に喜怒哀樂を色に現はさず、ただ默々として居られ、平素と變らぬ落ちつきぶりであつた、附近に殺到が[illegible]したとき、副官が「危ない から司令塔へ」とすすめたが頑として聽かれず、終始艦橋にあつて指揮を續けてをられた、この長官の下に於ける秋山參謀を中心に全艦隊の將兵が打つて熱鐵の一丸となり、自己の任務を[illegible]脈うつものである

脈々波うつ東郷精神

當時は大東亞戰下の現在のやう飛行機とか潛航艇とか魚雷とかの兵器はなかつたが戰後國民か[illegible]かの兵器に依存せず、只管に自分の水雷や大砲に貼つて護國を祈誓し、勇士は自分の水雷や大砲に貼つた弾丸、魚雷を敵艦の胴腹にぶちこんで帝國を盤石の安きに置いたのである

かくて十二月二十日「勝つて兜の緒を締めよ」の訓示を最後に聯合艦隊は解散されたが、以後わが海軍の傳統には東郷元帥の大精神が脈々と波うつてゐる、即ち自己の立場を守つて他人の立場に介入せず常に默々として最善の努力を致して百戰錬磨の功を積み一旦事あらば電光石火の如く平時訓練の實を最高度に發揮して一擧に敵を殲滅するのだ、小敵を侮らず、大敵を恐れず、常にわが待つを恃んで敵と戰つては勝つて兜の緒を引締め、自己の任務遂行に専心邁進するのである

かのハワイ海戰以來の輝かしい戰果その他の海戰に連なる今次の大東亞戰爭においてもこの東郷精神の[illegible]によつて空前の快捷を博し得たのだ

當時國民は非常に熱心にお國のために眞心から戰ひてゐた、戰爭目的も今日の戰爭のやうに聖戰目的を達するやうな大規模なものでなく戰爭は戰鬪員のみの戰ひで決戰があるわけでなし一生懸命に銃後の護りを固くして戰局の進展に神經したのである

世界に[illegible]して直に敵國に[illegible]ねと同時に記憶した[illegible]して[illegible]んで世界の[illegible]を乗する(完)

帝國教育會の改組
新役員を決定指名

【東京電】帝國教育會は決戰態勢に即應して教育界における國家的活動を確立するため從來主として國民教育及び中等教育關係者のみの團體であつたのを全面的に改組擴充し、今後は大學高專教職員以下國民學校教員並びに社會教育を包含した全教職員と全地域を一丸とする教育報國團體たらしめることになつた、この帝國教育會の改組は久しく要望されてゐたもので、去る二月定款を改正し永井柳太郎氏が新會長に就任、政府施策への協力、民間の教育運動の統合、教育翼贊體制の確立を期し、各種團體の統合、政府の文教施策への上申等に積極的方途を講ずる筈で、改組第一步として二十四日新役員の決定指名を了した、同會としては新役員就任と共に業務の擴充強化を圖り、民間における教育翼贊運動の推進中核體としての諸施策を講ずる事になつてゐる、新役員氏名左の如し

帝國教育會役員(順序不同)

會長 永井柳太郎、專務理事 男爵山川建、理事 法學博士 田所美治、東京文理科大學長 河原春作、東京高等師範學校長 上原種美、公立國民學校長 宮內與三郎、衆議院議員 秋田清、[illegible]

ド・ゴール、ジロー間に新展開なし

【リスボン二十三日發同盟】ド・ゴール派の司令官カトルーはジローとの會談を終へ二十三日アルジエーからロンドンに歸還し二十四日自由フランス國民委員會會議に出席してジローとの會談の結果を報告する筈だと言はれるがロイター電は「兩派の交涉には何等新展開がない」と報道してゐる。但しジローは十九日ド・ゴールに宛てた書簡において執行委員會設置を提案し左の通り提案してゐる

一、兩派合同の執行委員會を急速に設置し委員會に行政權を賦與すること

一、委員會はアルジエーに設置、委員長一名及びジロー並にド・ゴールが二名宛任命する四名の委員を以て組織すること

一、執行委員會の議長にはジロー並にド・ゴールが交互にこれに當ること

雲南に蠢動の敵擊滅

【ビルマ前線二十四日發同盟】重慶軍が死物狂ひになつて試みたアキヤブ奪回の企圖も我が猛攻の前に儚なき末路を辿る結果に終つたが、これに呼應した重慶軍はビルマ・ルートの北方雲南方面に[illegible]過ぎ去つたビルマ・ルートの北方雲南方面にゲリラ的蠢動を開始するに至つた、これに對し我が雲南方面の部隊は久しく勝機の來るを待ちつつあつた矢先とて勇躍〇〇部隊長自ら陣頭に立ち去る五月十一日怒江を渡り雲南に迫る重慶軍を擊破しつつ逃走する敵を追つて所在の敵を擊滅しつつ進擊早くも十九日拂曉には馬面關に迫る重慶軍約二ヶ師を殲滅、更に十八日以來西附近に[illegible]する[illegible]部隊を急襲、何れも敵に多大の損害を與へた、二十日までに判明せる戰果左の如し

遺棄死體一六一、俘虜一三、鹵獲品迫擊砲一、輕機關銃四、重擲彈筒三、迫擊砲彈五〇〇發以上、小銃彈彈藥等多數

豐富な物資力敗る
ブチドン英印軍擊滅

【南部印緬國境ブチドン二十二日發同盟】重疊たるマユ山脈の峻嶮を突破南部印緬國境附近に殺到する英印軍約八箇旅團をインデン、ブチドン、ラテダウン地區に包圍殲滅の打擊を與へ十五日遂に印緬國境の要衝モンドウを完全に占領した〇〇部隊の今次作戰は世界戰史に燦として輝く赫然なる「勝利の記錄」であつたわが〇〇部隊は去る三月上旬アキヤブ西北地區の英印軍に對し總攻擊を開始して以來去る二月有餘作戰當初より最前線にあつて奮戰猛攻を續け強大なる作戰を展開し敵に殲滅的打擊を與へた〇〇部隊長はブチドン陷落直後砲煙燻る同市街に入城し輝く戰果の跡を略さに視察したが十五日ブチドン南方〇〇高地において記者に今次作戰における〇〇部隊の苦心談を次の如く述べた

本作戰に參加せる兵隊の辛苦は實に筆舌に盡し得ないものがあつた、兵站輸送が地形の困難なため多くの障害により食糧、彈藥の缺乏は著しく第一線の兵隊は食ふに米なく射つに彈なくして有力な鐵火器を有する敵に敢然挾みある者は肉彈をもつて數名の英兵を突き殺しての上に折り重なつて壯烈な戰死を遂げてゐたがこの必勝の信念に燃える兵隊達はあらゆる惡條件を克服し「英兵なにものぞ勝つて驕らず、たずば止まじ」との烈々たる意氣込みを堅持しつつ一人一人の兵隊が一丸の火の玉となり敵陣に突入したのだつた、それは皇軍獨特のもつ驚くべき威力である、豐富な物資力を持す英印軍も日本軍の旺盛さを今次作戰によつて[illegible]ことであらう、豐富な物資力のみに恃み最後の白兵戰においては敗れ去つたのだ、身を滿毛の輕きに置く皇軍の勇士の前には如何なる厖大なる火力もこれを阻止し得ないのだ、ブチドンから[illegible]ドンベークの線に展開された敵の攻勢は實にもの凄いものがあつた、殊にドンベークの左翼陣地の如きは僅か一箇中隊をもつて一箇師團の敵の攻擊を支へたのである、鐵壁の如き敵陣を迎へ之に果敢なる突擊を敢行しマユ河を渡河し馬の背の險にそそり立つマユ山系を越え腰を沒する濕地帶を渡り日に數十回に亘る敵の反擊をものともせず、夜を日について進擊を續けた、息もなく夜もなく只「英印軍擊滅」の燃え盛るわが軍將兵の自覺は內地的戰勢を忘れて驀然大を衝くの概があつた

アテツトギヤンダンの陣地戰で僅かに、三人の兵兵で七百の大敵の南下陣勢を阻止したことがある、前の戰闘兵が絕對に日本軍に越えないと豪語したマユ山系を突破し〇〇部隊のインデン入城突破が敢行され十四日〇〇高地に有力なる主陣地を築き[illegible]の牙城と恃んだブチドンも〇〇部隊のマユ山系中央突破によつて一たまりもなく陷落した、斯くの如く〇〇部隊は敵の所に肉薄して敵の弱點を突き急所に蹉跌し強力なる楔を入れてこれを陷落するに成功したのだ、ブチドンへ入城した兵隊達は久しぶりに見る茅葺の民屋を見て驚喜して喜んだと言はれるがそれ程兵隊達はマユ山脈突破に言語に絕する辛苦を重ねたのである英軍のビルマ奪回の野心も遂に一場の夢と化し去つたのである

早くも暗礁へ
反樞軸食糧會議

【ブエノスアイレス二十四日發同盟】去る十八日からヴアジニア州のホット・スプリングスで開催されてゐる反樞軸食糧會議は二十四日に至つて米、英、ソ三國代表の間に重大なる意見の衝突を來たし反樞軸國の團結を固持する米國政府の大宣傳にも拘はらず却つて嶮難に早くも反樞軸陣營の內紅を白日のもとに曝け出したと云はれる、即ちニユーヨーク來電によれば英國代表は二十四日將來の食糧對策として國際食糧銀行案を提出し戰後の食糧飢饉を防止するために反樞軸各國は直ちに食糧の增產に乘り出すべき旨を提唱した、然るにソ聯代表は英國案より更に一步を進めて反樞軸國就中ソ聯として は現在戰爭遂行のために絕對必要な對米援ソ物資の如きは檢討する餘裕なしとし對蘇戰遂行のために反樞軸諸國からの對ソ食糧供給問題の研究のみにあるとしてソ聯の要求は勿論英國案に對してすら反對し會議は茲に一大暗礁に乘り上げた形である、而して英國代表の提案した國際食糧銀行案の內容として傳へられるところ次の通り

一、國際食糧銀行には莫大なる權限を與へ各國政府の農業政策にも干涉し得るものとす

一、銀行には更に食糧品の國際價格決定の權限をも付與す

一、國際的な食糧貯藏施設を設けて食糧の需給調節を行ふ

獨軍各地攻勢

【ストックホルム二十三日發同盟】クバン橋頭堡に於ける獨軍の攻勢はその後も順調に進捗してゐるが獨軍は他の東部各地區でも相當大規模な攻勢に出てゐる模樣で前線からの報道によれば獨軍はドネツ中部のリシチヤンスク、カリーニン地區及び北方のレニングラード地區で活潑な行動に出てゐると傳へられる、ロイター通信社のモスクワ特派員も以上の事實を認め、獨軍はカリーニン並びにレニングラード、兩地區で猛烈な攻擊を開始した、と述べると共にリシチヤンスク地區に於ける獨軍はリシチヤンスク方面の戰況に關してソ聯軍の橋頭堡に猛烈な反擊を加へて陣地の擴大に努めてゐる、獨空軍急降下爆擊隊は地上部隊と協力して赤軍陣地を攻擊してゐるが赤軍は頑強に抵抗してゐると傳へられ同方面における赤軍の苦戰を物語つてゐる

獨軍門家筋では赤軍は恐らくオリヨール方面の獨軍陣地に對して南北から攻擊を加へる作戰であらうと觀測してゐる、今年の冬季攻勢においては特に設つたクバン橋頭堡は赤軍にとつて大きな目の上の瘤であり赤軍は獨軍の夏季攻勢開始前にクバン方面の獨軍を攻擊せんとして力を盡めクバン橋頭堡に對して必死の大攻擊を行つた結果遂に目的を達し得なかつたがオリヨール方面の獨軍は赤軍にとり今一つの「目の上の瘤」でありこの方面に對して必死の攻擊を加へようとしてゐることも考へられる、他方クールスク方面に集結中の赤軍がハリコフからウクライナの失地回復を目ざして進出して來る可能性も見逃す譯には行かず赤軍が消極的な防禦態勢を一擲して積極的な攻擊態勢に出る傾向が看取されることは注目に値する、何れにせよやがて展開さるべき夏季大攻勢は世界大戰の決戰期である今年の戰局全般のみならず反樞軸陣營の世界戰略にも重大影響を及ぼすものと言ふべくその動向は慎重且つ冷靜な檢討を要しよう

日華の文化交流促進
蔡中國大使着任の抱負

【東京電】新任中華國民政府駐日大使蔡培氏は二十四日中國大使館において大東亞記者團と會見、蔡氏の抱負を左の如く語つたが同大使が着任第一聲として日華兩國の文化交流促進を強調したことは注目される

日華兩國關係の一體化をより緊密にする具體的條件の一つとして兩國文化の交流を一層促進することが必要と考へる、從つて日華兩國間には相互の理解があつたと思はれるが、この理解を深くする有力な方策として兩國文化の交流の持つ意味は大きい、それと同時にこれにより中國民衆に東亞を愛することは中國を愛することであるとの精神的基礎を與ふるのであつて真の日華提携の強化はここから發するものと信ずる、國民政府は參戰以來國民運動と青少年運動を活潑に展開してゐるが、これらの運動と訓練を通じて中國民衆に日華提携の精神的基礎を強固せしめることに努めてをりその成果は刻々擧つてゐる、しかし日華の文化交流は日本の社會の實情を知らずしては到底これを行ひ得ないのであるから私は機會ある每に各方面を視察、或ひは見學し日本の民衆に接觸したいと考へてゐる

大決戰・夏季作戰

【ベルリン二十二日發同盟】例年よりも早目に訪れた春と共に東部戰線の戰局が再度各方面の注目を浴びるに至り獨ソ兩陣營內でも夫夫來るべき夏季攻勢に對する準備行動が行はれ今年の大決戰に際する各種情報が活潑に飛び交つてゐる、冬季攻防戰が餘りにも激烈であつた結果、獨ソ雙方とも人的物的損耗が多かつた結果、國軍ともその陣容の整備には相當の期間を要し得る條件その他の自然條件が大作戰を可能にしても實際に兩軍が行動を起すのは昨年よりも幾分遲れるであらうと言ふ觀察が軍事專門家の間に有力だが一方では夏季作戰が案外早く始まると言ふ向きもある、現に前線報道によれば赤軍はモスクワ南方とクールスク戰線に歩兵部隊を始め有力な砲兵部隊や飛火器、歩兵部隊を多數集結してゐると言はれるが此赤軍の移動集結が何を意味するかと言ふ點に關し[illegible]

米海軍、アッツ島戰況を發表

【ブエノスアイレス二十四日發同盟】ワシントン來電=米海軍省は二十三日の公報をもつて日本軍航空部隊が二十二日午後アッツ島附近に作戰してゐる米國水上艦艇二隻を攻擊した旨發表したが、更に公報をもつて日本軍航空部隊が二十三日再びアッツ島の米上陸軍を爆擊した旨發表した

化膿症に
錠 アルバジル
日51 劑ドミアンオフルズ基二

純國產
キナミン
マラリアに 至る ⚌ザンディ
「シラ井」
本剤は天然キナ樹皮より抽出したるキニーネを主成分とし本邦特殊の熱帯性マラリアに卓効あり
10×1.0cm
10×2.0cm
(註文は)
製造發賣元 白井松新藥部
大阪市東區平野町一丁目
臺灣特約店 臺北市 臺南市 西三 東元

疲勞の回復に!
抵抗力の強化に!
疲勞の永い間回復せぬことは疾病の原因となる。即ち疲勞回復そのものが疾病の豫防となり治療となる。健康維持に絕對に必要なことは血液の生理的アルカリ性を保つ事であり之が正常保持に不斷に役立つものは体內に於けるコロイドカルシウムの蓄積量である。從つてコロイドカルシウムの蓄積量の減少は血液酸毒症を惹起して諸種疾患の素因となり、增加は抵抗力を強化して生命力を增進する。ビオカルクの推奨される所以は則ちこゝにある。
・疲勞回復、體質改善、神經衰弱、腺病質・結核性疾患、腎臟炎、糖尿病、・姙娠授乳期、發育期
劑ムウシルカ性ドイロコ
ビオカルク
202

主題歌
シンガポール總攻擊
大映總力結集映画(陸軍省後援・情報局國民映畫參加作品)
小隊長の日記 東海林太郎
走れ!日の丸銀輪部隊 松平晃
島田磐也・作詩 杉山長谷夫・作編曲
盟邦タイの夢の古都アユチヤなつかし!昔偲べば長政慕し!
アユチヤの町
大江ひろえ・作詩 服部逸郎・作曲 小笠原美都子
名盤“夢の沙漠”を凌ぐ名唱!
テイチクレコード

健康へ!
不安定な小兒の發育を
ゆるぎなき健康兒へと生育をはかるためにも救急 治病 保健の良薬 効果再認識が必要です!
カンムシ強く夜啼し安眠せぬ
胃腸が弱くて肥立が悪るい兒
ヒキツケ易い時や食あたりに
消化不良時や食欲不進、虚弱兒
定價 廿錢ヨリ各種
小兒良藥
樋屋奇應丸
大阪天滿 本舗 樋屋合資會社

食べ方 教育
△パンの中だけ食べて周圍を殘す不心得者がある。以ての外である。
△刺身のツマにしても、決して飾りものでなく、
△うどんやそばの汁を殘すのも考へ直さねばならぬ。
△總じて家庭にせよ、食堂にせよ、食卓から食べ殘しを出す方が、よつぽど恥かしいことであつて、
△すつかり食べては体裁が惡いとか喰ひしん坊に見られるなぞといふやうな、そんな情けない考へは、斷然改めたいものである。
赤玉ポートワイン本舗 株式會社 壽屋

『興廢此一戰』
心にしみてある日
一億の血の沸る朝
(海軍記念日)
メンソレータム
特効 外傷 切傷 火傷 凍傷 ひゞ あかぎれ 吹出物 虫刺され 靴ずれ 寝違 肩凝
定價 二十五錢 四十五錢 九十錢
5-36B

電撃・體當り戰法
山本五十六元帥を偲ぶ（三）

【東京電話】十二月八日のあの日以來山本元帥は一躍世界的英雄としてあらゆる階層にその名を喧傳されるに至つた、元帥を讃へる詩歌や數多の逸話が人の口に膾炙したものであつた、而して元帥はかうした世人の燃ゆる讃辭や過ぎた批評を喜ばず寧ろはつきりと嫌ふ人だつた、一人の忠勇なる「日本海軍軍人山本五十六」といふ以外に語られるのを好まず、大言を慎み壯語を慎み只管ての責任を果すに遺憾なきかをのみ安ずるところに元帥の武人らしい謙虚さが窺はれる、[illegible]

元帥 はその[illegible]

嚴父 から長岡の[illegible]

海軍 兵學校を出て[illegible]

中學 時代の[illegible]

短艇 にせよ[illegible]

牧野 [illegible]

[illegible]

擧島の感激を盛上げ
繰展ぐ多彩の行事
決戰下に迎ふ海軍記念日

二十七日は大東亞戰下に再び迎へる榮光の第三十八回海軍記念日である、東郷司令長官麾下のわが聯合艦隊が皇國の興廢をこの一戰に賭してバルチック艦隊を日本海上に邀擊し火と燃ゆる攻擊精神をもつてよくこれを撃滅し去つた日本國民にとつて忘れることの出來ない一大決戰「日本海海戰」が行はれた感激のあの日から早くも三十有九年を閲した、今日無敵帝國海軍は[illegible]米英撃滅へと雄渾なる作戰を續け七つの海を睥睨するところわが[illegible]は全世界人類を震撼させてゐるが、烈々火を吐く[illegible]の海軍魂をわれ等は深く銘肝すべきである、殊に本島では六百五十萬島民待望久しかりし海軍志願兵制度施行が決定され今や全島を擧げて感激歡喜のるつぼと化し軍艦旗の下、われ征かんの熱烈な赤誠に滿ちあふれてゐる折柄今年こそは海軍記念日を迎へる意義は一入深く、今こそ島民は帝國海軍の猛烈なる敢闘精神を心として大東亞戰爭を戰ひ抜かねばならないのである、この輝かしい海軍記念日を迎へ全島各地ではそれぞれ多彩なる記念行事を繰展げるが、臺北では當日全戸國旗を掲揚して無敵海軍を讃へ、神社[illegible]陸海軍墓地の參拜清掃を行ふ外正午には全市民護國の英靈に感謝を捧げ皇軍の武運長久を祈る默禱を行ひ引續き午後は祝賀街頭行進、夜は海洋音樂映畫の夕べが開催される等全市を擧げてこの日を慶祝する、臺北市の記念行事は次の通りである

一、國旗掲揚　當日は各戸洩れなく國旗を掲揚する

二、所念　當日正午を期し各家庭その他在所において護國の英靈に感謝を捧げ、皇軍の武運長久を祈念

三、參拜清掃　二十七日から三十一日まで五日間學校、團體、奉公班では神社、海軍墓地の參拜清掃並に出征軍人遺家族の慰問を行ふ

四、街頭行進　午後二時から武裝行進（大學、高專、男子中等學校並に海洋訓練隊、學生生徒）△音樂行進（[illegible]奉公樂團、[illegible]俱樂部、高砂、臺銀及び各學校吹奏樂團）△旗行進（女子中等學校生徒）

五、講演、音樂、映畫の夕（午後七時三十分から臺北市公會堂）講演、海軍少將伊藤安之進氏吹奏樂、歌謠組曲、映畫「海ゆかば」または「ハワイ・マレー沖海戰」

六、紙芝居表演、午後八時から△[illegible]樂町、西門市場、龍山寺、建功神社、太平町媽祖宮、圓環公園その他數ケ所△出演者、臺北市[illegible]

七、海戰寫眞展　二十七日から三十一日まで△第一會場、本町[illegible]田寫眞店頭（大東亞戰爭海戰寫眞三十四葉を展示）△第二會場、榮町菊元店頭（日本海海戰以來の海戰寫眞二十葉を展示）

率先「海兵」へ志願
四訓導、連署して嘆願

【新竹電話】新竹州竹南郡後龍庄外埔國民學校大山分教場訓導竹林鐵三（二三）及び[illegible]訓導吳芳洞[illegible]同[illegible]の四君は海軍特別志願兵制度施行決定に感激、我々は率先して志願し第二國民に範を垂れんと二十日[illegible]名が連署、郡役所を通じ[illegible]州知事宛「[illegible]なる御聖恩の[illegible]」と烈々たる[illegible]の熱情を吐露する嘆願書を提出した

防訓負傷者を見舞ふ
大須賀司令官の温情

【基隆電話】大須賀基隆要塞司令官は過般基隆市の國土防衛演習の最高指揮官として[illegible]にわたる各種訓練に際しては常に自ら陣頭に立つて[illegible]で指揮に當つてゐたが、米英撃滅への敵愾心にいきり立つた全市防空團員が一際に火の出るやうな猛訓練を行つた折、たまたま[illegible]に際して元町、[illegible]の兩奉公防空群員中五名の負傷者を出し内三名は二週間以上の治療を要する可なりの重傷を負つたのに對し大須賀司令官は心からなる同情を寄せ、二十四日自ら右三名の病床を訪れて懇ろに慰問すると共に各負傷者に對し見舞金を贈つて負傷者に非常な感激をあたへた、また司令官は同日[illegible]の訓練中[illegible]國土防衛の重責を果して殉職した[illegible]を自宅を訪問してその心情を慰めると共に金一封を香奠として贈つたが、[illegible]君はその親心に感激した

澳底を出發點に
御遺跡地巡り繼走大會

卅一日

【基隆電話】[illegible]北白川宮能久親王の御遺徳を[illegible]ぶと共に青年の體力を錬成し、かつ旺盛なる氣魄を昂揚させるため北州では毎年五月三十一日北白川宮能久親王殿下御上陸記念日を期して御遺跡地巡り繼走大會を[illegible]して來たが、その[illegible]大會が三十一日午前八時を期し澳底御上陸地を出發地に[illegible]州下青年をして激しく[illegible]

北白川宮能久親王殿下御宿營記念祭

【基隆電話】基隆市[illegible]では六月一日午前十時から北白川宮能久親王殿下御宿營御遺跡地で[illegible]祭を[illegible]する

護國神社奉納の百キロ行軍錬成會

廿九、卅の兩日[illegible]

故山本元帥の英靈安置式に於ける嗣子義正君の拜禮（水交社にて）【海軍省許可濟】

奉公信念に徹せよ
奉公壯年團員を激勵
齋藤本部長臺南に到着

【臺南電話】皇民奉公運動第三年目を迎へ六百五十萬島民の熱烈なる奉公運動の成果を收めてゐるが齋藤中央本部長は地方奉公運動の[illegible]第一線たる臺南州下の奉公運動の實相を視察すると共に奉公戰士を激勵すべく二十五日午前六時五十三分列車で宮尾支部長以下の出迎へを受けて來南した、[illegible]

竹内中佐新竹州へ出張

[illegible]

〝戰死は豫ての覺悟〟
高砂義勇隊の二君散る

【新竹電話】新竹州大溪郡[illegible]社出身中[illegible]君は第二回高砂義勇隊員として出征、壯烈な戰死を遂げた、[illegible]

遺言

一、夫は御國のため二度と生きては歸らない

一、親に孝を盡しなさい、家を頼むよ

一、銃後の日本婦人として一生懸命働きなさい、これも御奉公だ

一、親と喧嘩するな、親に口答へをするな

看護助手家郷へ

[illegible]

新竹州隊員けふ解散

【新竹電話】第一回特別看護助手新竹州隊員は二十五日午後[illegible]

白衣の勇士へ手製の草履

臺北市東門町[illegible]

全國中等校理事會へ北一中校長出席

【東京支社特電】[illegible]

中島財務局長歪中へ

【新竹電話】[illegible]

山本元帥戰死に蹶起
食糧局員らが國防獻金

[illegible]

山本元帥の肖像制作
日本美術報國會初の事業

【東京電話】[illegible]

布袋の鹽田作業を視察

【臺南電話】齋藤本部長は二十五日[illegible]

國防訓練指導員講習會終る

【宜蘭電話】[illegible]

高砂義勇隊戰死戰病死者遺家族弔問
齋藤警察部長宜蘭へ

[illegible]

基隆奉壯團
新團員の入團式

[illegible]

燒夷彈の實地演習會實施

【新竹電話】[illegible]

來月一日から水泳講習會

【花蓮港電話】[illegible]

電氣技術實用家協會懇談會開く

【大阪特電】[illegible]

（寫眞は高砂義勇隊の[illegible]）

千秋樂の取組【東京電話】

[illegible]

今夜の番組

[illegible]

明朝の番組

[illegible]

後三國志
（出師の卷）
(105)

吉川英治作　矢野橋村畫

鹿と魏太子（一）

[illegible]

[illegible]

慰問に
記録に
報道に
さくらフォルム
小西六寫眞工業株式會社

慢性胃腸病が5年10年の
ケンカイ
中南支代理店
契約に應ず

改訂版　新學期
農大の講義錄
農大農學講座
農大農業講義
農大拓殖講義
內容見本無代進呈

ホルモン クラブ ドーフ
ホルモンの深達作用こ適度の脂肪性により肌を美しく健康にします。
株式會社中山太陽堂

お子樣の可愛い御兩親は是非
護れ少國民！興亞の世つぎ！
奧州齊川名產
東京孫太郎蟲
育兒の栞

電球の壽命
●歯痛に頭痛はガオガンに限る●

ぜん息・神經痛
中風・高血壓
血の「濁り」をとり原因から治療せよ
今津研究所

會葬御禮　中川春雄

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

「中揚子江の啓開作戰成る」

陸戰隊奇襲上陸

陸海空協同し猛進攻

【上海二十五日發同盟】中支艦隊報道部二十五日十四時發表

帝國海軍部隊は四月十五日以降陸軍部隊の緊密なる協力の下に宜昌航路啓開作戰を敢行しつつありしところ五月二十四日までに無事沙市間百七十七浬の水路を完全且つ艦艇の航行をもつて敵陣これを確保せる外左の戰果を收めたり

撃沈破船艇一八六隻、地雷處分數二七個、捕獲一四六個、捕獲[illegible]一三挺、小銃九七五挺、各種彈藥一三三五發、この間におけるわが方の損害僅かに汽艇小型舟艇一隻、戰死三名、戰傷九名なり

【〇〇艦上にて二十五日發同盟】昨年五月陸軍部隊の浙贛作戰に呼應して敢行された洞庭湖作戰以來〇〇に待機し滿を持して長江を睥睨してゐた帝國海軍揚子江部隊は突如四月十五日進攻行動を開始、午前六時二十分岳州西北方〇〇キロの長江西岸[illegible]と陸西湖の中間地區に陸戰隊の奇襲上陸を決行に依つて啓開作戰の火蓋を切つた、續いて八時無電〇〇を基點とする〇〇隻の陸戰隊は威風堂々揚子江を遡上して進攻を開始し午後二時北岸熊家洲（上流十四浬）に到達、陸戰隊を揚陸せしめ両岸部隊は陸軍〇〇快速部隊の緊密なる協力の下に疾風の勢ひをもつて進撃、遂に南北両岸相呼應して[illegible]に敵を猛撃殲滅しつつ江沿ひに進撃、陸海協同の[illegible]も大擧出動し地上並びに攻城部隊を掩護し[illegible]江一帶となつて中揚子江の啓開進攻作戰を展開した、無數の機雷原と防禦線の見えざる敵と戰ひながら進撃する艦隊の

困難は言語に絶するものがあつたが陸戰隊は[illegible]に[illegible]敵陣に突入、巧妙[illegible]なる掃海作業を決行して大々にこれを排除し[illegible]艦隊の進撃を迅速ならしめた、明[illegible]ち十五日午後五時主力は黃公廟に進出、南岸部隊と最初の陸激の握手を交したが翌十六日[illegible]しい大陸の氣候は四月と言ふに凍る寒な冷氣に雨さへ伴ふ中を各勇士は必死の行動を續けつつ[illegible]（上流約二十五浬）に進出、陸戰隊は[illegible]上流への陸路を續行、〇〇艦一隻はジャンク〇隻を率航しつつ掃海を決行中同日午前十時五十分不[illegible]であつた、この尊き犠牲に一層[illegible]らの奮闘を燃やした各艦の勇士達は折から[illegible]を冒して決死の掃海を敢行、〇〇個の機雷處分に成功、途にこの殘敵を突破、十七日[illegible]、十九日吳家田、二十日藕池頭を一氣に制壓、同日夕暗の中を更に進撃大馬洲附近まで進出、[illegible]北岸の要衝[illegible]

監利を指呼の間に望んで午後八時二十五分[illegible]した、一方陸戰隊は連日の雨に泥海と化した沿岸沼澤地帶を攻城部隊と並進し敗敵の掃蕩を續行しつつ同日[illegible]攻城部隊と[illegible]、各勇士達は[illegible]みれとなつて前進した、二十一日は行動開始以來始めての日本晴れ[illegible]勇士達は連日苦戰の疲労も吹き飛ばし早朝より[illegible]出動、同日夕刻には監利前面まで六十[illegible]に達る[illegible]中揚子江の啓開を完了、翌二十三日[illegible]〇〇を中に〇〇隻に上る艦隊は堂々監利に入港、陸戰隊を[illegible]へしつつ監利駐屯の陸軍部隊との[illegible]は完成された、斯くして行動開始より僅々九日間にして[illegible]的な中揚子江上流六十[illegible]の[illegible]女水路を[illegible]保し、翌二十四日監利上流五[illegible]浬[illegible]附近において防禦及び[illegible]を發見したわが[illegible]海隊は決死[illegible]作業に成功、二十七日には悪風雨を衝いて[illegible]口を[illegible]して約一時間に亙る[illegible]

上流において[illegible]〇隻の[illegible]を決行、二十八日午後一時[illegible]口（右岸[illegible]）に[illegible]において再岸より[illegible]を受けたが[illegible]

陸海[illegible]の南岸部隊は[illegible]二十九日[illegible]これを[illegible]し、七[illegible]〇[illegible]の[illegible]を[illegible]てこれを[illegible]した、更に[illegible]を[illegible]し三十日[illegible]口（右岸[illegible]）[illegible]において敵の倉庫を[illegible]、これを[illegible]すると共に小[illegible]〇〇[illegible]を[illegible]した、一方[illegible]は五月一日[illegible]において[illegible]及び[illegible]を[illegible]し三日[illegible]に長江兩岸の[illegible]を[illegible]海陸は更に[illegible]、[illegible]二[illegible]浬まで完全[illegible]であつた

[illegible]日間の[illegible]をもつて中揚子江[illegible]二十七[illegible]に亙る[illegible]なりこれと共に沿岸の[illegible]は完全に[illegible]され江南[illegible]の[illegible]中の[illegible]部隊へ[illegible]の一大[illegible]の[illegible]に[illegible]

大空に布陣した水上戰鬪機部隊（海軍省許可第一〇一號）

皇帝陛下ヒトラー總統に對し御答電

【東京電】天皇陛下には山本元帥戰死につき滿洲國皇帝陛下、ヒトラー獨總統より御弔電を寄せられたるに對しそれぞれ御答電を御發送あらせられた旨二十四日宮內省から發表された

アルゼンチン國大統領へ御祝電

【東京電】畏くも天皇陛下には二十五日アルゼンチン國獨立日につき同國カスチヨ大統領に對し御鄭重なる御祝電を御發送あらせられた

敵恐るるに足らず但し侮る可からず

谷萩報道部長の講演

【東京電】谷萩大本營陸軍報道部長は二十五日十九時から日比谷公會堂に於て「米英敵恐るるに足らず、但し侮る可からず」と題し左の如き講演を行つた、要旨左の如し（寫眞は谷萩報道部長）

敵國家の中核が米國であり英國も重慶も米國に依存して前途を繋いでゐるのである[illegible]この米國は勝利の三要素として生產力、人力及び時間を擧げて宣傳これ努めてゐる、私はこの三要素について檢討を加へ以つて米英敵を恐るるに足らず但し侮る可からざる所以と長期戰の最後の勝利は絶對確實に皇國側にあることを明らかにしたいと思ふ、米國は世界有數の資源を有し技術的優秀なる生產機構を持つ事は周知の事でこれによつて所謂大攻勢準備を豪語せられる

軍需生產を企圖してゐるのは事實である、しかし米國の生產は彼等の宣傳する數字の六割程度であらうと推察せられる、それは諸資源の不足分配[illegible]の不圓滑等によるものである、先づ資源の不足である、米國の九割は大東亞の我が占領地から生產される現在米國の持つ護謨のストックは四十萬噸內外で中南米アフリカ地域からの取得は最大限約萬噸、國內の再生[illegible]は約二十萬噸であるが米國の所要量は年に約八十萬噸であるからこの一兩年以內に行詰る筈の計算となる、米國は目下人造護謨の增產を企て年産約四十萬噸を目指して大いに努力しつつあるがさてこれも豫定通りには參らぬらしい、更に護謨のみを取り上げて申してゐるが、この他錫、錫、亞鉛、アルミニューム、クローム、水銀、石油等の諸資源の不足も相當なものがあるのである、ここで一言附け加へたいのは

規那の取得である、規那はジャワのバンドン附近が世界的產地で世界の需要の九割八分までが此處から出る、それが我が手に占領され米英に對し封鎖された結果、彼等はマラリアの猖獗を防ぐによしなくこれが南に致命的である現在ソロモン・ニューギニア、インド方面英米の將兵が惡性マラリアを治療することが出來ず續々として無數に斃れつつあるのは同情にあたいする、大東亞戰爭勃發後米國は航空生產能率を戰前の三倍或ひはそれ以上と思はれる大擴張を遂げた、これに伴うて勞務需要も增率せねばならぬが、さて熟練工と云ふ者は數年に三倍も四倍も增加し得るや否や疑問なきあたはずである、最近米國に於て飛行機の故障が頻發してゐるのは勞務者が急激に劣化し、その數量を以つて我が敵に反敵を要求するばかりでなく技術的國家上の缺陷を物語るものであらう、かくの如く擴大した軍需のため民需に對する生產も短縮しく本年後半期に於て現在民需のストックが消耗され、しかも民需の生產が壓縮されることになれば自由主義享樂本位の國民生活水準の高い國民が果して何時までこれに耐へ得るや

不平不滿はようやく我に溢れ出した樣子である、さてこの生產された兵器資材は全地球に亙り大なる地域に分散輸送せしめた百數十萬と云ふ自國民の將兵に依るので結局米國にも重要なる[illegible]にも又ソ聯にも配給し所謂デモクラシーの兵器廠の任務を果さねばならぬから生產された兵器の全部が日本への戰力となるのではないかである、又所謂戰力となるためにはこれが大東亞の戰場へ安全確實に運搬され各部隊に配給されしかして戰術的に運用されねばならぬ、この空間的時間的戰術的關係こそ日本の正に乘ずべき點なのである

賴山陽は「兵は器にあらずして氣に有り」と申した、兵器は元來死物であるこれを活用するのは人である、魂である、現代的兵器の飛行機、戰車の戰車、艦船の戰艦を運つてもこれを運用するのは結局人であり魂である、米英の飛行機搭乘の將兵が戰の解らぬ戰爭に狩り立てられ好奇心や冒險心や英雄主義を滿足させ戰爭を最大のスリルのあるスポーツと心得てゐるに至つては沙汰の限りである、かくて戰死されつつある無數の米國將兵こそあはれなる存在でなければならぬ、次に人力についてである、昨年米國のマーシャル參謀總長やマックナット國家人的資源委員長は米國の陸海軍兵力を約九百萬にすると發表してゐる米國の總人口は一億四千萬で男女半々であるから九百萬は米國男子の八分の一に當る譯だ、又米國の第一次歐洲大戰に於ける陸海軍兵力は三百萬であつたからその

四倍と云ふ事もわかる、これは米英にとつて却々容易ならぬ數である、兵一人について戰技を要する飛躍的發達の勞務者は應召を合めてどれ位かと云ふと第一次大戰勃發當時の米國統計では一對十と云ふ事になつてゐるこの割合からすれば兵隊九百萬を裝ふためには一般勞力が九千萬であつて、これは米國の生產年齡人口の全部となるから統後生產の能率化、機械化等を徹底したとしても容易ではないことがわかる、現在でも一般勞務者は六千萬人內外で既に婦人勞務者が百數十萬と云ふ事である、からこれが先づ最大限と見てよいと思ふ、米國は昨年十二月から兵制を布き徵兵制度を施行する等この兵員及び勞務者の總動員に躍起であるが、この成績は今日まで豫定の三分の一にも達しないと云ふ事である、ついでに英國の人的資源を申せば昨年勞働大臣が英國人口四千七百萬中戰時勤務に從事してゐるもの二千二百萬と發表した、特に注目すべきは女子が八百七十萬であつて、政府直營の工場四十二の勞務者三十萬の內でその六割が女子であると云ふ事である、蓋し英國は不急產業、文化施設等を極端に節約して勞務力の捻出を企圖しこれがため交通、通信、運輸、販賣機關はほとんどが婦人をもつてこれに充てつつある

これに英國が人的資源に於いて既に極限に達したと云はれる所以である、物はいくらでも生產し得るであらう、然し人はさうは行かないのである、海に陸に空に無數に死し、傷つきそして病みつつある人の補充を一體どうするのか、米英が生命の綱と頼む船舶に於いて船員が急速度に消耗されその能率は激減しつつあるは事實である、ソロモン、ニューギニア又はビルマ等に於ける空中戰において彼我が我が十倍の犠牲を出しつつあるは既に空軍將兵の補充難に基づく素質の低下を如實に物語るものであらう、次には時間の問題であるが戰爭が長引けば長引く程有利なのは時間であるとは敢て斷言して憚らぬものである、日本は大陸に、大洋に戰略的態勢を確立しつつある、既に不敗の態勢を確立し戰爭をもつて戰爭を養ふ方略は寸毫の隙もなく圓滑に日滿支經濟の上に實現されつつあることは

何人と雖も否定せざるを得まい、今に數ケ月を以てせば日本は世界最強の實力をもつてして勝ちえる態勢になるであらう、と云ふ事は重慶や濠洲の連中が盛んに吹き立ててゐるところである、大東亞戰爭は必戰や消耗ではない建設であり生產である日本はいまや戰爭の終末に於ける國となり長期持久戰に於いては偉大なる力量を發揮し得ることになつた六年、大東亞戰爭以來一年有半、支那事變以來滿洲事變以來十年、しかもこの輝々たる勝利ある國民生活を見よ、米國はその生產に於いても本年秋か最高上であつてその後しばらくこの狀況を維持し得るか否かはおそらく下降するであらう、歳月の經過と共に戰力の減退するのは米英である、此問題を一際として米英の船舶關係から見るのも興味がある、米英合計の造船能力は一年に約一千萬噸、撃沈噸の潛水艦作戰等にて擊沈される[illegible]のが每月約百萬噸見當乃至してしからば米英の船舶保有量は月と共に逓減されつつある、そして保有量〇〇萬噸を割る時が必ず來る、米國第七十八議會に於ける大統領の教書には一九四三年を以て攻勢の年と定め北の方アリューシャン群島方面の反抗、西の方

重慶の援助特に在支空軍の強化並にビルマへの反抗、南の方ソロモン群島及びニューギニアの地步確立等共對日包圍態勢を逐次整備して日本本土を目指す攻勢を企圖し既に甚大なる犠牲をはらひつつある、今後戰局の波瀾曲折は豫想で一時期、一局面に於ては成ひは不利なる戰況も現出するであらうがしかし今次の戰爭が地球上を戰場とし長く戰ひを戰ひ拔く上から見れば かかる現象は何等一喜一憂にあたら ないのである、ガダルカナル戰線の第大野中尉の遺書にあつた如く「必死必殺[illegible]宸襟を安んじ奉る」ため一億國民が勇戰せばこの戰爭の前途には勝利のみ燦として輝くを確信する次第である

八十六軍本據長陽占領

【湖南前線二十五日發同盟】わが軍は二十四日正午頃第八十六軍の本據長陽（宜昌南方二十粁）を占領した

【湖南前線二十五日發同盟】二十二日漁洋關を攻略した快速〇〇部隊に呼應し〇〇方面より行動を起した北上精鋭部隊は潰走する八十六軍を急追しつつ巴山脈の要衝を突入二十四日正午頃八十六軍の本據長陽城（宜都西北三〇キロ）を占領城頭高く皇軍の日章旗を打ち立てた即ち去る〇日〇〇方面より敵八十六軍殘敵の火蓋を切つた我が精鋭〇〇部隊は連日の豪雨に泥濘する數百の急峻地は千數百米の絶峻を物ともせず不眠不休の敢闘を續行早くも廿一日夕刻には出して長陽北側七〇〇米の陣地に據る敵十三師若干の敵は最後の一線を死守せんとして山腹道路を以て猛烈なる反撃を行つたが我が〇〇部隊の精鋭は鎧袖一觸[illegible]連六十七師の頑強なる抵抗を破る同の要衝を拔き陣前の前面に亙る主[illegible]陣地を襲つて攻略し二十二日午前三時これを奪取更に息む間もなく殘敵を追ひ同日正午長陽南岸に進出し二十四日未明にかけて猛烈な[illegible]十一時陷落した

沙市上陸最高指揮官

部隊長と感激の握手

【沙市二十五日發同盟】中揚子江啓開作戰の偉業を果し堂々沙市に入港した[illegible]艦隊は[illegible]〇〇に坐乘中の海軍揚子江部隊最高指揮官は二十五日午前十時陸軍部隊より沙市に上陸、〇〇本部に到り〇〇部隊長と會見陸海の握手を交し今次作戰における陸軍部隊の協力を謝し〇〇部隊長も又海軍部隊の戰果を祝福して約一時間に亙る會談の後〇〇に歸艦した

荒鷲濠洲西岸地區を爆撃

【リスボン二十四日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋聯合軍司令部は日本海軍航空部隊が二十三日夜再び濠洲西海岸地區に爆撃を加へたと二十四日發表した

日糖株主總會

【東京支社特電】大日本製糖では第九十五回定時株主總會を二十五日午前十時より麴町區丸の內生命保險協會所に於いて開催、昭和十七年十月一日より同十八年三月三十一日に至る昭和十八年度上半期營業報告、財產目錄、貸借對照表、損益計算書並に利益金處分案（配當年一割一分据置）の各件を附議何れも原案通り可決後、辭任取締役金澤逸三郎並に同監査役中島遠者[illegible]に對する慰勞金贈呈の件に關しては社長一任と決定、同十一時散會した

重慶進攻の足場固む

畑總司令官中支視察談

【南京二十五日發同盟】畑支那派遣軍總司令官は中支第一線を視察し二十四日歸寧したが、二十五日官邸で記者團と會見、最近中支最前線に展開された重慶軍撃滅の狀況に關し左の如く語つた

今次の作戰はまづ洞庭湖畔において敵四ケ師を撃破し更に公安西方地區において敵五ケ師を潰滅し甚大なる戰果を擧げたのは偏に皇軍の下將兵の勇戰敢鬪の賜であると信ずるのである、作戰地域は湖沼、クリークの錯綜せる土地に險峻なる山岳地帶の連續した地形であつて勞苦又甚大なるものがある、將兵は地形の困難を克服し、天候の障害を排除しつつ殲滅戰を展開中であるが、敵の抵抗甚大にも拘らずわが死傷者は極少であつて特に戰病者の少ないのは士氣旺盛の反映であると思ふ、作戰間航空部隊の適切なる協力は空陸一體の作戰の妙を發揮し戰果擴張に多大の貢獻をなしたものと言ふことが出來るが、海軍部隊の緊密なる協力に對しては深甚の謝意を表するものである、尙今次作戰に於て中國軍、[illegible]平和部隊が協同作戰に任じ着々たる戰果を擧げつつあるは同慶の至りである、同軍は北支方面においては十八春大行作戰により赫々たる戰果を擧げ、[illegible]支においても今次作戰により[illegible]重慶軍に對し痛撃を加へたが、いづれも敵の戰意が極めて低下してゐることは戰果の甚大なる[illegible]と俘虜の陳述によつて確證されるのであつて、私が三年前着任の當時に比して敵戰力の著しき低下は特に認識せられるところである

蔣共兩匪の殲滅戰

山東省內の綜合戰果

【濟南二十四日發同盟】山東省內に蟠居する蔣共兩匪に對し殲滅戰の戰歩を進めつつある山東省部隊が本年一月より四月までに擧げた綜合戰果次の通り

出動回數九八三、遺棄死體一一、七五八、俘虜四、四六〇、小銃四、四八三、輕機六三

在支米空軍虎の子三撃墜破

江南に反撃企圖邀撃

【中支〇〇基地二十五日發同盟】在支米空軍は去る十九日ノースアメリカンB二五型一機をもつて江南の新鋭〇〇の爆擊を企圖しわが反擊に依つて忽ちその一機を擊墜されたが、更に二十一日午後五時半頃またもP四〇戰鬪機四機が〇〇に來襲わが水上、地上部隊に對し攻擊を試みたのでわが〇〇部隊は直ちにこれを邀擊、巧妙な空中戰の後その一機を撃墜、他の一機に大損害を與へた、更に逃走する敵を急追して長沙附近地帶上空まで追詰めたが悪天候と日沒のため遂に敵を見失ひ全機〇〇基地に引返した、敵が地上攻擊に威力の少ない虎の子の戰鬪機を持出してまでゲリラを企てるに至つたのはわが航空部隊の制壓に喘ぐ敵空軍の窮狀振りを遺憾なく物語るものである

廣州灣にも儲備券

交換所を設置、舊法幣は交換

【廣東二十五日發同盟】廣州灣における流通貨幣はわが軍の進駐後した、しかして我當局ではこれが圓滑なる流通を圖るため赤坎市に儲備券交換所を設置し所定の比率に依り舊法幣との交換に應ずるのみならず金、銀、證券、[illegible]には儲備券交換所を設置し所定の比率により[illegible]儲備券をもつて[illegible]し民衆の利便を圖ることになつた

廈門、鼓浪嶼の租界

廿八日に返還式

【南京二十五日發同盟】帝國政府は去る三月二十七日國民政府との間に廈門、鼓浪嶼共同租界返還に關する細目取極めに調印し返還のほど國民政府の同租界行政權の回收に關し正式返還を與へたのでいよいよ來る二十八日廈門、鼓浪嶼において同租界返還市參事會議長と中國側廈門特別市長等出席の下に返還式を擧行することとなつた、右につき國民政府外交部並びに宣傳部では二十五日午後二時左の如き共同聲明を行つた

廈門鼓浪嶼共同租界行政權の返還は友邦日本が率先これを提唱し右の一部たる日本側所は既に[illegible]部記念日たる本年三月三十日を期しわが國にこれを接收せり、而してその後引續き關係各國たるフランス、スペイン、スウェーデン、デンマークとの間に交渉を行ひたる結果本日その回收をもつて全部實施せらるること
となりたり

畑總司令官

中支視察、歸寧

【南京二十五日發同盟】支那派遣軍總司令官畑俊六大將は中支第一線を視察し昨二十四日歸寧せり

殘敵指揮官ら九名

ビサヤ地區で投降

【セブ二十五日發同盟】皇軍の[illegible]な[illegible]と[illegible]占領地區の[illegible]作の進捗に伴ひビサヤ全地區に[illegible]る治安狀態は日増しに明朗化の一途を辿りつつあるが、去る六日以來セブ島西南地區一帶に亙り潜伏作戰中であつた我地〇〇部隊の下に十日同地區東方[illegible]高指揮官ヘコサレ[illegible]中佐以下部隊九名が投降を申出て來た、同中佐はセブ市の一の富豪の次男として生れ[illegible]つた[illegible]として平和な生活を營んでゐたが[illegible]と同時に米の[illegible]に乗ぜられ昨年九月以來セブ島西南一帶を中心にシー・アール・エス[illegible]に據つてビサヤ各島と[illegible]をとりつつ[illegible]を續けてゐたもので、今回の掃討により同島は完全に掃蕩され彼等のゲリラの潰滅も最早時を待つのみとなつた

滿華泰駐日武官一行磐谷着

【バンコック二十四日發同盟】わが南方地區視察の滿、華、タイ三國駐日大使館附武官一行五名は二十四日空路サイゴンよりバンコックに到着した、二十五日にはバンコック市內見學、次いでオモン・チヨテツクサテンタイ國陸軍少將を一行中に加へる筈である

育英制度創立準備會を設置

【東京電】政府は去る第八十一議會において育英制度を强化しこれを國家的施設たらしめるつて有爲の英才を育成、將來大東亞建設の重責を擔當せしむべくこれが實施を言明、育英制度に關する諸問題に付ては廣く官民各方面の意見を聽取して具體案を樹立すべきであるとし今回新たに準備のため育英制度創立準備會を設置することとなり、二十五日の定例閣議において[illegible]より[illegible]し官民各方面より委員を選定することとなつた

タイ國宣傳情報關係者招請

【東京電】天羽情報局總裁は就任以來宣傳報道機能を[illegible]化して戰時宣傳機能を大東亞諸國に普及しむべく今回盟邦タイ國より宣傳報道關係者を招待して國際宣傳の[illegible]を[illegible]することとなりタイ國政府宣傳局長、タイ國新聞協會長ピヤ・イナム、タイ國政府宣傳局長パイロート・チヤプリチヤデの兩氏であり六月下旬來朝の豫定である

專門學校長會議

修鍊教育を强化

【東京電】文部省主催の全國官公私立專門學校長會議は二十五日午前八時半より文部省に於いて開催、本省側岡部文部大臣以下關係各課長及び全國二百七十九專門學校長出席して會議を行つたが、專門學校教育の新局面に際して今後は修練と教科[illegible]と同體化しこれが强化を圖り所謂學徒動員の[illegible]のためにも修練を徹底し又これが方法として生活、研究共の[illegible]すべての[illegible]において修練に重點を置き[illegible]修練となるやう[illegible]の意見が多數を占め文部[illegible]の[illegible]新のため一部不良學生は嚴重な處分を執ることに[illegible]意見の一致を見たことは注目される、協議事項

（一）專門學校教育の[illegible]に關する件

（二）戰時下學徒の風紀刷新に關する件

（三）體育訓練實施に關する件

（四）學徒の保健衞生に關する件

（五）勤勞作業及び防空訓練に關する件

（六）日本、世界觀の[illegible]に關する件

（七）戰時下思想指導に關する件

（八）教員養成に關する件

[illegible]に際しては二十六日以後各部会に[illegible]される各高校、高專、高商、醫專[illegible]會議に於いて[illegible]される

定例閣議

【東京電】二十五日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催、東條首相以下各閣僚出席、安藤內相より外地における十八年度米穀[illegible]對策に關する件を報告した後これを決定、次で岡部文相より[illegible]制度[illegible]のための育英制度[illegible]會を設置すべき旨を諮りこれを決定、更に[illegible]相より[illegible]立[illegible]につき[illegible]及び[illegible]に關する[illegible]官長より[illegible]を行ひ午後零時半[illegible]分散會

人事

▲平澤國一郎氏（國土局技師）任下時可地の[illegible]狀況視察の爲め二十六日花蓮港、臺東、高雄、屛東中方面に赴く

▲中島正氏（[illegible]）[illegible]の爲め南下六月上旬臺北の豫定

▲日高友衞氏（[illegible]）同上

▲野間國一郎氏（[illegible]）同上

▲大山勝氏（[illegible]）二十五日[illegible]へ

▲高江宗二郎氏（[illegible]）二十五日南部より歸任

陸軍技師

新竹州[illegible]井政一氏は去る二十二日附を以て陸軍技師（四等）に、又[illegible]宗正[illegible]氏も同日陸軍技師（七等）に任ぜられた

小西六寫眞工業株式會社
さくらフォルム
さくら印畫紙

樂しい戰時貯蓄に
山一の投資信託
資產の運用に、お子様の學資に、結婚資金に、お母様娘様の楽しみに、産業戰士の貯蓄に、
有利で、面白い投資信託を是非御利用下さい。
只今第七次募集中・至急御申込下さい。
一口五百圓
四回募集區
山一證券臺北支店
臺北市京町二丁目十一番地

六月號
講談倶樂部
各地とも大好評（五十錢）
風雲の御前會議 木村毅
日露開戰秘話 七十枚の長篇讀切
人物夜話（第一夜臣節の卷）不破祐俊
▲時代小說 二人の使者 中澤巠夫
▲明朗小說 固い青春 鹿島孝二
▲時代小說 會津宵月夜 大倉桃郎
▲物語日史 湊川合戰 菊池寛
▲新花形 戸島棉花の話 [illegible]
無敵海軍史（海軍記念日）平出大佐
▲銃後も第一線
懸賞當選小說
算盤さん 上仲絹子
長篇小說 青山白雲 牧野吉晴
五貫裁き
隣のお茶
決戰記 花田八段 梶七段
お求めはお早く!!
大日本雄辯會講談社發行

科學と國防
南方特輯號
六月號
定價二十八錢（送料一錢）
東京・日本橋本町 博文館
海譚
南方諸島發見秘話と悽壯な日本人の探檢實話
南の島の探檢譚
眼を驚かすやうな南の乘物集
奇抜な南の交通機關
夜明けの烈士
海鳥の珍らしい話 小門和之助
ストロボスコープの作り方
【明朗南方現地小說】タロウ從軍 北町一郎
【長篇讀切海洋小說】海流突破 梶野悳三

★猛訓練の蔭に涙あり、落下傘部隊を主材とした傑作!
現代小說
地の聲 上田廣
オール讀物
六月號
文藝春秋社
今月から雜誌は全部お買求め難くなります。確實に毎月購入出來るやう最寄の書店へお豫約なさるのが御賢明と存じます。
新人傑作 風色 稻葉眞吾
明治讀本 蹕の日本主義者 菊池寛
錢形平次 蜘蛛の巢 野村胡堂
現代小說 借衣 井伏鱒二
民防空精神 雨の造船所 立上秀二
青空仰いで 元氣な子 杉山吉良
柔術と柔道 武道放談 石黑敬七 成瀨關次
猛爆下の 濱本浩
海軍基地 高原四郎 菊池寛

社説

アッツ島の大戦果

敵撃滅の闘魂は燃え立つ

山本聯合艦隊司令長官の戦死は開戦以来最大の衝動を與へたが、その衝動は些かも國民の士氣を沮喪せしむるものではなく、寧ろ朝野共に之によつて一層の闘魂を燃え立たしめたのである。而して、異常な決意を以て夫々の職域を通し、底力の結集に邁進せんとして居る時、その多くが今次山本元帥の戦死に發し、又「山本元帥に續け」の標語の下に反撃的國民運動も展開されんとしてゐる一方、特に火の如き復讐心に燃え立つ海軍部隊は、アッツ島方面に於て敵巡洋艦一隻撃沈、驅逐艦一隻大破、驅逐艦一隻撃破、巡洋艦一隻撃沈その他の大戦果をあげ、對日反抗の出鼻を叩きつつある。

顧みるに米國の戦争指導者ルーズベルトは、一はアングロサクソンの[illegible]思想を維持せんがため、一は己が大統領四選を夢見ての政略のため、英國を抑へてその戦争指導の方向を太平洋戦第一主義とし、南はガダルカナル附近、北はアリューシャン方面と夫々執拗なる反抗を試みつつあるので、この兩方面は目下有史以来最も熾烈なる戦闘が展開されて居るが、その孰れの戦闘に於ても、山本元帥の戦死がどれだけ將兵を奮ひ立たしめてゐるか測り知れないものがある。

吾々國民は、過般の本欄に於ても述べた通り、與へられた打撃を敵倍、敵十倍にしても返さずんば止まざる旺盛な復讐心を持つてゐる點に於て、世界に並ぶ者なき民族であり、古来、苦心惨憺して夫々の仇を報じた忠臣、義士、烈婦は無數にある。然も、その仇を報ずる迄の苦心惨憺をば平然と乘り越えて行く強靱な民族の資性に恵まれてゐるのである。

されば、敵の太平洋戦第一主義決定と、山本司令長官戦死の直後に展開される現在並に今後の作戦に於ては、必ずや赫々たる戦果をあげて彼等を[illegible]せしむるであらうと思はれるが、この戦局に處して立つ國民、最高限度の長期的な戦力とせんがためには、銃後國民の敵愾心を凡て戦力增強の一點に結集して行かねばならぬ。

斯くして、吾々一億國民は、いはゆる職域奉公の上に、寸毫の自己もあらしめず、老いも若きも男も女も誰もが、南北太平洋最前線の將兵と同様の苦心を以て、宿敵米、英撃滅の一途に邁進すべきである。

賃金統制令の改正に就て

昭和十四年秋、九・一八ストップ令に呼應して制定された賃金統制令は今回改正され、彈力性を持たせた「能率賃金」とし、生産能率向上の場合の賃金支拂ひを容易ならしめ、生産增强に寄せんとしてゐるが、之ぞ米政府が炭坑夫の要求に屈した賃金値上げとは本質的に異なるものであり、所謂「能率賃金」であることは素よりである。

申す迄も無く、勞務者の生活安定はその消費能率向上の點から、或は又國策政策的見地からも必要なことであるが、之のみに重きを置いて他商物價の昂騰を惹起し、低物價政策に動搖を來すが如き現象を招くことあらば、それは軈て惡性インフレの基となる惧もあり、従つて賃金と物價との關聯については常に與へる注意を拂つて居らねばならぬ。

賃金統制令は低物價を維持すると云はれるが、同時に吾々は低物價を維持すると云ひ得ると思ふ。即ち、賃金統制令は一つの法規であり、法規は権力によつて維持されるといふ考へ方もあるが、この法規に基く政策を行はんがための手段であり、従つて之を徹底せしめざらんがためには、その法規を守る[illegible]に信頼を得なければならぬ。又斯くせねば法の威信を保つことも出來ないのである。

[illegible]や米英の自由政策は、未だ自由主義の域を幾何も出て居らぬため、相當極度なインフレが起つてゐるが、我國のそれは強力な統制に移行しつつあるので、物價はそれ程著しく昂騰はして居らない。されど現在が以前に比し平均一割内外の騰貴に過ぎないのに、我國は日獨伊を見ても五割内外の昂騰を來して居ることは、それ丈インフレが進化してゐる證左であり、又それがため、如何なる名目にもせよ、勞務者その他俸給生活者の收入增加を圖らねばならないのであつて、この點は官民とも深く戒心せねばならない。

之を要するに、國内に於ての惡性のインフレが起ることは、軈て戦争の勝敗を決定する要素ともなるのであつて、茲に賃金統制令が低物價を維持するといふ考へ方とともに低物價を維持することが賃金統制令に威信あらしめるといふ點も充分に心得、以て惡性インフレに入らんとすることを未然に防ぐべきであらう。

青果物の配給機構を改善

總動員協議會で決定

本島に於ける青果物の配給機構の整備に際しては一昨年七月、青果物配給統制規則が施行せられてより、各地方行政機關協力の下に各種の手段方策が講ぜられた結果、現在に於ては總ての青果は送荷せられ全島各主要都市の卸賣市場は殆ど全部青果會社の經營により各都市間の配給は一先づ公平に統制せられつつある一方、都市以外の地方に於ても青果物配給組合を組織し地方向配給の圓滑を期しつつあるが都市並に地方配給組合及街頭賣市場の全般に亙つて尚改善整備を要する點が尠くない爲め、總督府では擴て配給機構の改善整備を企圖、二十四日總動員評議協議會にかけて左記改善整備を決定、二十五日之を發表した

青果物配給機構改善整備要綱

一、主要都市（市を指す、以下同じ）に於ける配給機構の改善

（一）市卸賣市場に於ける仲買人制度の廢止

市卸賣市場に於ける仲買人制度は之を廢止することとし左記措置を講ずることとす

1、仲買人廢止後に於ける價格決定機關として市場に評價委員會を設置すること

評價委員會は市吏員、市場當事者、臺灣青果株式會社の代表、配給組合（後述）の代表等を以て構成すること

2、廢止せらるる仲買人中必要なるものは小賣商人となすか或は市場又は新に結成す可き配給組合（後述）の分荷作業員として雇傭すること、其の他の者は轉業せしめること

（二）配給組合の結成

1、市内小賣業者（消費市場内の小賣人並に適當なる行商人を含む）を以て市の區域を區域とする配給組合を結成せしめ卸賣市場に於ては該組合に配給することとす

2、右組合の區域内を適當なる數の配給區に分ち配給組合員を以て夫々配給區の配給擔當者を指定し原則として區域内の配給に當らしむ、而して右配給擔當者中行商人は當該配給區のみ配給を擔當せしむることに限定すること

3、組合内の配給は大體左記方針に基き實施せしめることとす

配給區別一定比率に依る割當制とし右比率は區内の人口並に特殊需要等を考慮決定し各區内各擔當者の割當は擔當者の實績等を基準に決定せる比率によることとす

4、加工原料及大口消費者中特定の者に對しては前述規に依らず從來の配給系統に據り卸賣市場に於て直接割當配給し得る如く措置するものとす

5、軍部、官衙其の他特殊の需要に對しては配給組合に於て特に配給細則を確立し不公平なる配給を生ぜざる方法に依り配給を實施し一般市民には公平に行渡る様措置すること

二、主要都市以外の地區に於ける配給機構の改善

（一）青果物配給組合の臺灣青果株式會社への買收統合を圖ること

（二）街頭賣市場の經營を臺灣青果株式會社に代行せしめることとし

の二項を實施することとし左記に依り措置するものとす

（一）青果物配給組合の臺灣青果株式會社への買收統合

1、臺灣青果株式會社をして速かに青果物配給組合を買收統合せしめること

2、買收に對する補償金は配給組合の取扱實績を基準に適當に決定せしめること（昭和十八年五月十七日開催の各州總保官會議に於て内定したる額に據らしめることとす）

3、配給組合の役職員にして必要ある者は可及的臺灣青果株式會社をして引續き採用せしめること

4、買收後は臺灣青果株式會社（特に其の各州事務所）の陣容整備を圖ること

（二）街頭賣市場の經營を臺灣青果株式會社に代行せしめること

1、臺灣青果株式會社をして各地の街頭賣市場の經營を代行せしめること

[illegible]一元的經營の實を擧げしめる[illegible]任務たるの任務遂行に遺憾なからしめること

[illegible]前記三點に留意努力せしめること

（1）各州青果同業組合と協力し出荷の促進に關し萬全の方策を講ずること

（2）都市、地方配給區の消費狀況を常に注視し以て全島的配給の公平を期すること

（3）仕切金の支拂事務を可及的簡潔ならしめ以て生産者の利便を圖ること

（三）右代行は臺灣青果株式會社に於て直營現在の市場經營者に委託せしむるも可なること

3、尚右代行に當つては[illegible]の市場に於ける配給の[illegible]に減少を來さざるやう措置すること

繭の生糸量增

【東京發】組合製絲では全府縣に亙る製絲工場を一乃至二工場（全國で計百五十七工場）を選定し十七年度原料繭より得た生糸量の調査を實施した結果全國平均は十四・三匁と判定、前年度に比較すると〇・二匁の增加を示してゐるが、その理由としては次の點が擧げられてゐる

一、製絲技術の轉換、即ち繰絲工の企業整備進行により昨年度の工場數は二百餘乃至三百餘工場が增加、製絲技術が高度化した

一、右の中規模製絲工場は從來の高級糸の製造より系量本位の大規模太糸の製造に轉換したこと

惡條件を克服

甘藷競作會の審査

臺南州では十七年秋植の出品になる十八年度甘藷多收競作會の審査を此程終了したが、右審査に當つた府農務課入鹿山技師の談によると一般作況は天候の關係で決してよくないが、今期は病害も比較的少く水に惠まれた地方では甲當り十萬斤以上の成績を擧げたものがあり臺南州新豐郡[illegible]の十二萬四千斤を筆頭に同郡[illegible]の十二萬三千三百八十斤、[illegible]の十二萬八千斤等といふ現下の惡條件を見事に克服した例がある、尚今期の出品甘藷は何れも臺農二十一號である

[illegible]底力の結集を必要とする時局から見ても大豆の代用にのみ依存する狀態を一掃して適當なる施設を利用する事が緊切の策とされて居るが現在の點については多少の困難があつても關係者の努力と協力の指導宜しきを得れば決して不可能ではないと謂はれてゐる。

稻作付面積

臺北州で調査

臺北州では現下食糧事情の重要性に鑑み米穀生産高を正確に把握するため從來の作付面積の調査を行ふこととなり二十五日附州報を以て告示したが、右により耕作者は來る六月五日迄に作付面積申告書を所轄派出所を通じ市長、郡守宛提出を要するが右につき臺北州警察部長は左の如く談話を發表した

臺北州に於ては現下食糧事情の重要性に鑑み米穀生産高を正確に把握するため從來の調査方法に改訂を加へ之に基き本年第一期作より調査を實施することになつた、本調査の成果を收め生産高の正確なると否とは調査の結果に重大なる關係を有するを以て之を耕作者に申告せしめ其の正確を期することにした、即ち臺北州告示第百八十九號は右の趣旨を告示したものである。之に基いて耕作者は稻作付面積を五月二十日現在の狀況につき六月五日迄に所轄派出所を經由し市長又は郡守宛届出ることになつた、若し申告をなさず又は虚僞の申告をなした者は規則第二條の違反者として處罰されるのであるが、耕作者各位にあかれては決戰下農民の當然負ふべき責任を自覺し期間内に正確なる申告をなし米生産高調査に一段と協力せられんことを切望して已まぬ次第である

魚を加工配給

高雄州水産課では水産物增產對策として從來の鮮魚販賣一主義より加工販賣一主義に轉換し同時に鮮魚の販路により[illegible]へ迅速することとなつたが、これが準備のため高雄州に出張中であつた會計技師は廿四日歸府して左の如く語つた

高雄州沿海は丁度飛魚の漁期に入つて居り相當の漁獲を擧げて居るが全島一般への配給はなされて居ない、これには是非共加工して相當期間保存出來る様にし一般へ配給される事が必要だと思ふが現在では加工すれば歩留りその他の關係で採算がとれず漁民は鮮魚のまま出して居るので今後は漁民に加工を奨勵すると共に府としても價格その他に就て積極的に一般へ出回る様な方策を考へたいと思つて居る

臺灣貿易會

臺灣貿易會では二十五日午前十時より臺北市公會堂で第一回定時總會を開き天岩商政課長、佐藤事務官等臨席、後藤天岩會長代理の挨拶あつて議事に移り事業報告の後、定款變更案（[illegible]）を原案通り可決、十七年度決算並に[illegible]收支豫算[illegible]を原案通り可決、正午近く終了した

臺北鐵工業組合

臺北鐵工業組合（理事長天野宛一氏）では廿六日午前十時より市内蓬萊閣に於て第五回定期總會を開催する

臺灣鐵工業統制會

本格的活動を開始

臺灣鐵工業統制會は昨年十一月創立、爾來準備時代としての六ケ月を經過、二十五日第一回通常總會を開催したが、今後愈々本格的活動に乘せ、最高度に機能を發揮し本島工業界の爲め消又大東亞戰完遂の爲めに邁進することとなつた、就中統制會として全力傾注を期して居るのは統制規程の全面的施行及各部會の設置並に之が運用であり、何れも略成案を得たので總督府の認可を申請、急速に實施すべく之が手續を急いで居る、更に會員工場の二次指定に就ては鐵工業の一元的統制の上から絶對必要な措置として、愼重調査研究を進めて居り之も近く總督府に内申、督府より指定發令の運びに至る筈である其他統制會としては會員所要資材の早期獲得と之が適正迅速なる配給を期し資金、勞務、燃料、動力等の點と共に殖產局内主務課に於て職保方面との連絡協調に一層努力して居り決戰下を乘り切る今後の運營に大なる期待がかけられて居る。尚同統制會の運營も官ふ可き業者の指導育成の爲め半ケ年間に行つた主なる業務は左記の通りである

昭和十七、十一、二十一　一、創立總會開催

同十二、五　[illegible]終了

同十二、十四　一、スチール・ボールト打合會開催

同十二、廿二　一、ボールトナット製品審査を行ふ

同十二、廿五　一、評議員會を開催し、統制規程及鐵工業金[illegible]規定を議決す

昭和一八、一、九　一、昭和十七年度第四四半期鐵鋼及製作原料資材配給會開催

同一、十二　一、軍需品製作並檢査打合會出席

同一、十三　一、私鐵協會と車輛製作につき打合會開催

同一、二十二、二十三　一、鑄鋼品價格打合會開催

同一、二十五、二十八　一、私鐵協會と車輛製作打合會開催

同二、二　一、鑄鋼品價格打合會開催

同二、十八　一、[illegible]打合會

同二、十九　一、總督府物[illegible]

同二、二十二　一、企業許可令説明會出席

同二、二十四　一、[illegible]

同二、二十五　一、企業許可令説明會（北部）開催

同二、二十六　一、同上（南部）

同二、二十七　一、企業許可令説明會（高雄）

同三、三　一、統制規程一月一日附を以て認可さる

同三、五　一、[illegible]會開催

同三、九　一、車輛製作打合會開催

同三、十二　一、第一種防空[illegible]に際し會員工場の實狀調査を行ふ

同三、二十六　一、評議員會を開催し受注查定規則並に規程及各種委員會規程を審議す

同三、二十七　一、鑄鋼、鍛鋼、鑄鐵の原價計算につき督府よりの諮問に答し打合會[illegible]

第一回通常總會

昨年十一月創立をみた臺灣鐵工業統制會では二十五日午前十一時から鐵道ホテルに於て殖産局長代理尾田鑛務課長、[illegible]其他關係官臨席の下に第一回通常總會を開催した、荒木理事長議長となつて第一號議案昭和十七年度事業報告、同收支決算（九萬八千圓）及昭和十八年度收支豫算（三十萬四千圓）第二號議案會費賦課金の賦課徵收方法の件を決定、荒木理事長より物故せる前會長[illegible]氏の功勞を讃へ深甚なる弔詞を表した後、[illegible]件は評議員會決定の通り[illegible]氏と[illegible]氏を選任、[illegible]統制會運營に對する抱負を述べて挨拶に代へ、臨席官に對して後[illegible]理事長[illegible]挨拶す。最後に殖産局長代理尾田課長の祝辭を述べて十二時半散會した

コプラミールを醬油醸造の原料に

大豆代用として計畫

決戰下に於ける主要食糧品として醬油の確保は益々緊要の一途を辿り近年本島に於ける生産高も漸時增加の趨勢を示してゐるがその主要原料たる大豆は悉くこれを輸入に仰がねばならず將來本島醬油の自給自足を圖る上に於て一つの惱みとされてゐるが食糧局では昨年八月醬油の自給自足を目標として生産の增強と品質の向上を期すべく島内醬油工場の整備統合に乘出し各州廳に向つてこれが實現を慫慂する所あり漸々實現の緒につきつつあるが一方原料たる大豆の獲得についても島内に於ける醬油工場の所要數量は努力苦心の結果本年度内だけの確保は大體の見込がついた様であるが明年度以後に於ける輸入については全然見込がつかず殊に大東亞戰爭が今後進展の度を高めるに伴ひ船腹の關係が愈々輸入を困難にすることとなるのは火を見るより明かなる状况に在り此の將來の事態に對應する爲にはどうしても原料を大豆以外のものに求めねばならぬことになりそれはコプラを以て大豆の代用品とすべしとの意見である、現に昭南島では野田醬油會社がコプラを原料として醬油の製造を行ひ立派な製品を出してゐるのに見てもその價値が認められるのである、而し本島ではコプラが油脂の原料として相當量が輸入されるから搾油したコプラミールを醬油原料とすれば一石二鳥の法とされてゐるがコプラミールの醬油原料としての缺陷は蛋白質の含有量が少いのと脂肪含有量が多過ぎることであるがこれが緩和を圖る方法としては少量の脱脂大豆を混入することに依つて解決されるので決戰下の食糧對策解決の一面として本島醬油の自給自足を圖る最良方法としては一面弱小工場の整備統合を期すると共に他面[illegible]

化學工業統制會へ

臺灣も加入と決定

【東京支社特電】商工省では内外地化學工業の一元的統制強化を圖る見地から外地化學工業の化學工業統制會加入につき内務省に於て關係當局との協議を進めてゐるが、朝鮮、臺灣、樺太の統制會の機構改正についても目下商工省の化學工業統制會の[illegible]朝鮮、臺灣、樺太の化學工業關係者が協議參加交渉中であつたが、臺灣、朝鮮ともこの際大體加入することに決定を見た模様で同時に統制會の現地機構、運用、人事等に大改革を加へる筈

畜產協議會

馬産及仔豚增殖等

總督府では二十六、七日の二日間臺北市公會堂に於て全島州廳畜産及び馬産關係技師、畜產、殖產係官の打合會を開催し馬産畜産の十八年度實行計畫其他本島最初の試みである仔豚增殖競技會の開催等に就いて打合を行ふが打合事項は次の通りである

△第一日　二十六日畜産關係事項

一、畜政計畫進行狀況及昭和十七年度事業成績に關する件

二、昭和十八年度事業實行計畫に關する件

三、馬籍[illegible]會開催に關する件

四、[illegible]に關する件

五、飼料配給に關する件

△第二日　二十七日馬産關係事項

一、昭和十七年度馬產事業成績に關する件

二、昭和十八年度馬產事業實行計畫に關する件

三、種畜場設定事業進行狀況に關する件

四、豚コレラ防遏狀況に關する件

五、原皮調達狀況に關する件

六、仔豚增殖競技會開催に關する件

船員職業能力申告令改正

【東京發】船員職業能力申告令の改正は新たに小型船乘組員及びその前歴者を申告義務者とするもので五トン以上二十トン未滿の小型船舶及び平水航路を使用する船舶の乘組員及び一ケ年以上その經歷を有し最終離職の後二年又は最後の雇傭契約終了の日から二年を經過せざる者は今回の改正により新たに船員徴用令の對象になる、大東亞戰爭は益々海上輸送力の擴大を要求しつつあり政府は昨年十二月「小型船舶乘組員の確保」を強化しつつあり船員確保に萬全を期すると共に本年度國民動員計畫の施行に於いても特に船員確保に留意したが今回の改正はこれに即應する當然の措置である、而して小型船舶乘組員及びその前歴者は從來國民職業能力申告令によつて申告者として國民徴用令の對象となり徴用船乘組員として徴用し得たが今回の改正により今後は船員職業能力申告令により船員徴用令によつて船員徴用令の對象となり[illegible]ることとなる譯で、これによつて全船員が通信省の所管に屬することとなり船員勞務統制は一段と強化されるものと期待される

木材の重要性（上）

一般の認識を望む

戰力增強の必需物資たる木材は今や生産、配給、消費各部面に亙り最高度の一元的統制を施しつつあるが、現下の木材需給不均衡の現實に對し當局では萬難を排して島産に全力を注いで自給自足の方策を講じ、配給面では絶對的計畫配給を樹立し、消費に對しては極力不急不要部面への消費抑制と建設部門の消費節約を希求、決戰段階の木材の圓滑なる配給を圖ることとなつた、府山林課田中森林官技師は去る十五日木材消費者の集合した[illegible]協議會に於いて「木材消費者に望む」と題して次の如く講演を試み木材消費者の決戰的協力を要請した

戰爭勃發以來木材の需要は急激に增加し特に此一、二年の決戰期の木材の需給が如何に大きく上り之が供給が如何に困難なる事情を伴ふかは、凡て世間周知の通りであるが其の内容に就ては必ずしも之が認識は十分とは云へない、卽ち茲に機會を得て現下木材需給の實狀を説述し大方各位の御協力を切望せんとするものである

先づ 第一に現下木材の需要として如何なるものがあるかを一瞥しよう、吾人の日常生活關係に於ける住宅、衣類原料、紙、燃料等が木材に依存することは固より乎、戰時を問はない處である。が今は其れ以上に重要なるものがある、其は言ふまでもなく軍需木材であり陸に於ける各種兵器類へば車輛、銃床、飛行機と云ふたものから、兵舍、飛行機の格納庫、海に於ける各種艦船、人を運ぶ船、物を運ぶ船、廣大なる太平洋の水域を克服し大東亞諸地域の建設を爲すには如何に大量の木材を必要とするであらうかと云ふことは贅言を要しない處である、戰爭に飛行機、石油が大切であると云ふことは吾人の常識であるが木材も亦之等に劣らざる重要性を持つことが理解出來ると思ふ、次に鑛工業の生産資材は勿論の事生產擴充産業資材又は維持資材として或は之に要する勞務者住宅或は石炭、鑛の增産に伴ふ坑道の坑木、電柱、鐵道枕木、一般の[illegible]、器具材、金屬代替に伴ふ代替木材等々直接間接の木材としての木材の用途は枚擧に遑がない

吾人 の日常生活關係に於て消費する木材の用途を再言すれば家具材、建具材、荷造包裝用材は固より下駄、鉛筆、マッチ、箸等、紙の原料等々吾人の生活の周圍を見渡せば到る處木製品ならざるはない、而して一方本島に於ける木材の生産の狀況を見るに高山峻嶺深山幽谷ありて斧鉞を入れざる處地に惠まれ千古斧鉞を入れざる所謂原始林の外には[illegible]、造林木には未だ其の生産の見るべきもの無く、要高峻嶮の山々へ隔れ搬出難を以て[illegible]之等森林の施業は今後本島林業に負荷せられたる大なる使命と云はねばならぬ、斯くの如く森林の一般施業森林の生産は乏しきを以て之等森林は從來年々多量の移入に仰いで來たのである

斯る 情勢下に於て支那事變に引續き大東亞戰へと突入し更に[illegible]の一箇年と云ふ[illegible]のであり、蓋し廣大なる太平洋の各水域南方諸地域を制壓する人的物的資材の確保を[illegible]するには船舶も及ばざる程の船腹を必要とするは論を俟たざる所にして、[illegible]最早本島に於ける木材需給の如く島外依存を許されざること[illegible]

斯る [illegible]

斯く の如く木材の增産は[illegible]本島林業の特殊性より既に之を[illegible]し得ないのが[illegible]である、併し[illegible]を期待し然も之は國家の要請する[illegible]特殊の生産であることを要する次第である（未完）

茶の南方進出活潑

臺灣茶の實績は大東亞戰爭中に於ても尚衰へず臺灣茶輸移出統制會社、茶商公會並に業者の努力に依り輸移出を圖り更に又價格の點に於て相當の成果を收め十七年四月より本年三月迄に至る臺灣茶の輸移出數量は

	千斤	千圓
内地	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
關東州	[illegible]	[illegible]
滿洲	[illegible]	[illegible]
第三國	[illegible]	[illegible]
南方	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

であるが船腹關係に依り若干の積み殘りを生じた、大東亞戰爭勃發以來第三國向輸出不能茶は政府の補償買上げと臺灣茶輸移出統制會社の買取り處分とに依り關係業者の損害を一掃したことは注目に値する、南方地域の擴大に伴ひ臺灣茶の進出は頓に活潑となり臺灣茶輸移出統制會社では盤谷に支店を設置、市場の復活に販路の擴張に邁進することとなつた、南方地域は將來臺灣茶の有力市場で今後の市場開拓が大いに期待されてゐる

茶統制會社總會

臺灣茶輸移出統制株式會社では二十四日午後二時より同社會議室に於て第三回定時總會を開き淸水府技師等臨席、定刻伊藤社長の挨拶あつて議事に入り附議議案（年六分）を原案通り可決、尚[illegible]陸海軍へ各五百圓宛の國防獻金を獻納することを滿場一致可決、同三時頃散會した

大阪商船の新舊支店長

大阪商船臺北支店長關源之助氏は今回[illegible]となり近く[illegible]の新會社[illegible]の役員に内定し、後任支店長には元臺北支店次席たりし吉植庄司氏（現海防支店長）が任命された、關源氏は去る昭和十三年五月カルカッタ支店長より臺北支店長に就任し大東亞戰下に於ける重大なる海運の使命遂行に努力を傾注し今日に至つた人である、關源氏は語る

私の臺北在任は海運界の轉換期に際し昭和十四年九月に東亞海運が創立、十五年九月には南日本汽船が創立され命令航路以外の臺灣沿岸航路は當商船より分離し、花蓮港には[illegible]會社の創立と共に之にも商船より投資する等各方面に相當變化があつた私の在任中次席たりし人で現在各地の支店長となつてゐる人が六、七人あり今度の支店長吉植氏もその一人である、私は[illegible]氏に次で在任期間の永い方であり幸に大過なく過ごし得たことは各方面の御指導御支援の賜として深く感謝の意を表する次第である

後任吉植庄司氏は昭和十四年八月臺北支店次席より天津支店長となり十六年海防支店長に轉じた人で歌人として知られてゐる代議士吉植庄亮氏の實弟であり關源氏の後任として適任視されてゐる

金融懇談會

財務局では國民貯蓄目標の突破に關し各金融機關の全面的協力を求めるため來る二十八日午前十時より府會議室に於て金融懇談會を開き十八年度本島國民貯蓄增強諸方策の説明を爲し業者の意見を聽取、必勝貯蓄の完遂に邁進することになつた

臺銀汕頭井澤氏本店へ

【汕頭支局發特電】臺銀汕頭支店支配人代理井澤平太郎氏はこの度臺北本店調査課へ榮轉することとなつた、氏は昭和十四年七月[illegible]

興南鑄造會社

興南鑄造株式會社第三回定時株主總會は廿六日午後一時より臺北市内蓬萊閣に於て開催する

臺北商議商業部會

臺北商工會議所では二十五日午後二時から會議室に於て定例商業部會を開き村崎、神木正副部長及各部員、杉山理事等出席先般鐵道ホテルに於ける月例會に於て吉岡[illegible]一氏より提案された中小工業者用人支給の件を議題に供し種々協議を遂げ同四時散會した

生產中央配給組合　臺北生産中央配給組合では來る廿七日午後二時より臺北市公會堂に於て第二回定期總會を開催する

勤勞者表彰式

【新竹電話】新竹州では三十一日午前十一時から州會議室で國民勤勞報國協力令に依る第一回勤勞者表彰式を擧行するが被表彰者六名は當日發表することになつてゐる

市況（廿五日）

兜町後場況

【東京發】綿上げ分受渡しの爲め取引所は臨時休會して短期のみの保合は證券取引所委員會の結果公安持にしての見送り人氣弱く新株一二銘柄に小往來して全くの無風狀態と化し僅かに綿紡が六、七十錢方賣上げられてちよつと目立つた程度であり又賣物も物色買氣一巡して即ち帝人新は七十一圓十錢までであつて一圓引と六十錢高又新鐘も七十六圓三十錢を高値に六圓十錢引と五十錢方引締めたが外は見るべきものなかつた

東京短期後場

	寄	引	高	安
鐘紡新	七四七	一	四八	四七
重工	九三八	三八	三九	三七
鐘新	七五六	六一	六三	五六
帝人新	七〇四	一〇	一一	〇四
日立	九〇七	〇六	〇七	〇六
日石	一	七二三	[illegible]	二〇
北炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
頭落	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	六〇六	一	〇六	[illegible]

大阪短期後場

	寄	引	高	安
短新	七五七	六七	六七	五七
鐘紡	一三三一	三四	三五	三一
東紡	一四九六	五〇八	〇八	九六
日石	一七二〇	二〇	二一	一五
日立	九〇五	〇八	〇八	〇五
帝人新	一七〇一	〇一	一〇	〇三
郵船	八九五	九六	九七	九五
商船	一八一四	一四	一四	一二
重工	九三七	一	三九	三七
神戸棧	一八九六	一	九六	九六
日穀新	五七〇	一	一	一
帝人	八一六	〇四	一	一
日レ	五〇二	〇四	一	一
滿洲	一六〇八	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日本刀頒布

詳細寫眞入目錄進呈

頒布に就ての詳細説明書を御入用の方は新聞名明記入切手八錢封入申込次第進呈

軍刀

責任調整

古刀研ぎ修理引受

時局柄古刀類は大切にすべきです。徒らにサビさせずに、修理して御役に立て、下さい。

陸軍制式軍刀　金七十五円也
海軍制式軍刀　金九十五円也
白鞘　金五十五円也
古刀研　金七十五円也

東京市牛込區通寺町六九番地
日本刀專門　勇魂社
電話牛込一四五六番

マライ戦話集

マライ軍宣傳班編
定價一・八〇　送料・一五

マライ戦線に於ける皇軍勇士の姿を髣髴せしむる戦話三十餘篇を輯め、同戦線に於ける全戦没將兵の靈を弔ひ、その遺族に捧げるとともに、銃後國民の士氣昂揚の資たらしめた。

朝日　★決戰下の日本糧食　川島四郎著　廿五錢
時局　★ニュージーランド　和田俊二著　廿五錢
新輯　★重慶の抗戰力　三宅貞夫著　廿五錢

發行　朝日新聞社
東京・丸の內　振替東京一七〇三〇

按摩で治らぬ肩凝り

原因は深い所に

同じく肩が凝ると云つても按摩に揉まして簡單に治る程度なら安心ですが、按摩揉んでも應答する人は其の原因は深い所にあるので、早く用心せねば危險です。神經衰弱、胃病、腎臟、膀胱等に腸炎カタル、肋膜炎などの病症する時は熱と肩凝りが強く。この原因は患部を取りまく筋肉が緊張され、更に背や肩の末梢血管に停滯り此處に血液、淋巴を來して疲勞を訴へるのです。また中年以上に多い惡性な肩凝りは、血管卽ち動脈が硬化して血液の循環が惡い爲で、肩凝りと同時にめまひ、頭痛、のぼせ、フラフラ、耳鳴りなどを自覺する。こんな人は必ず

腦溢血・中風

高血壓に罹つてゐる病證で、二年遅くとも三年後には恐しい腦出血、中風に襲はれる危險です。有名な藥學博士の考案で完成されたリキシン「イマツ」は硬つた血管を軟化して血液の循環をよくすし從つて肩凝りの原因が除かれると同時に疲勞が去り、食慾を昂進する。また動脈硬化を柔げ血壓を下げ[illegible]の症狀も自然に解消する。肩凝りにはぜひリキシン錠を！

二百錠　一圓六十（稅込）藥店に有
大阪市・久仁、今津化學研究所

臺灣總督府官報

月極購讀　一ケ月四拾五錢（地方ニ在リテハ郵税ヲ要ス）
外二月別保存用官報一冊　金九十錢（郵税不要）
發賣所　臺灣日日新報社
島内各地臺日取次店

榮養脚氣

ビタミンB1は胃腸の緊張を恢復し、胃腸症狀を解消す。又膵臓を賦活し脂肪吸收を改善し、助成酵素として含水炭素の消化を促進せしめ、以て榮養の吸收を良好ならしむ。

【適應症】胃腸無力症、食慾不振、熱性・消耗性疾患時、妊・産・授乳時の榮養補給、神經痛、脚氣

製法特許

強力メタボリン錠

V.B1含有量一錠中〇・五ミリグラム　☆一〇〇錠　三〇〇錠

武田發賣品

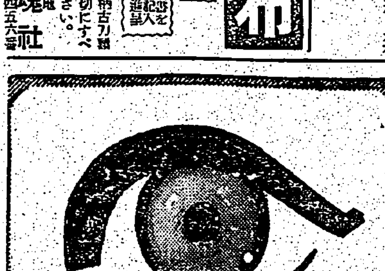
169

再發！

時候の變り目が一番危險！服藥は今だ！本劑は早いときは二三日遅くとも二週間以内に大概の著効を現はす！從來の療法の如く一時治つた様でその實慢性化し時候の變り目や不攝生等に依つてすぐ再發する藥とは斷然違ふ！　包裝24錠（各地有名藥店有）

チユーサイド

發賣　棚橋洋行



シマズ　イタマズ

ロート目藥

【適應症】結膜炎　角膜炎　トラホーム　疲勞眼　學校眼　眼瞼炎　麥粒腫　等

はやり目・のぼせ目・かすみ目・ただれ目・つかれ目・こり目・くもり目・かわき目・はしり目・ちり目

あす迎ふる海の祭典

進め一億！故山本提督の遺烈繼ぎ

荒鷲島都の空翔る 海軍記念日・壯絶な行事

一億國民が限りなき感激の裡に迎へる第三十八回海軍記念日の二十七日午後二時を期し[illegible]一時間に亙り[illegible]行を行ふ事となつてゐる

偲べ山本提督の偉勳 曉に誓ふ米英擊滅

佳日壽ぎ 奉壯團の決意固し

山本元帥が南方最前線に於て全般作戰指導中飛行機上にて壯烈なる戰死を遂げた報は一億國民を痛歎せしめたが、[illegible]に立向ひ自ら陣頭に起つて指揮に當つた山本元帥の戰死は國民に復仇の敵愾心をかき立て、復仇の炬火は燎火と燃え、元帥の心を全國民の心として[illegible]へ、更に敵の[illegible]へと力強い[illegible]を開始してゐるが、[illegible]は二十五日[illegible]の戰死を[illegible]し[illegible]たる二十七日を[illegible]、[illegible]にも[illegible]、[illegible]に對し指令を發した、[illegible]民奉公會では[illegible]に相呼應して[illegible]中であつたが、[illegible]運動方針を決定したので愈々本[illegible]でもこの運動を展開する事となつた

となり燎火の如く燃え上つてゐる[illegible]として[illegible]るべき[illegible]につき

皇奉本部部長會議

皇奉中央本部の[illegible]部長會議は二十五日午後二時から本部會議室に[illegible]、[illegible]文化部長の外各部長[illegible]同[illegible]出席、[illegible]先づ[illegible]部長より山本元帥の壯烈なる戰死が國民の[illegible]

臺灣青少年團も蹶起

[illegible]

佳日期し東郷會誕生

東郷會[illegible]の設立は[illegible]が進められてゐたがこの[illegible]

日時　二十七日午前[illegible]時

場所　[illegible]

式次第　國民儀禮、[illegible]

雲染む屍の意氣で 學童體驗飛行

廿七日から全島で實施

[illegible]

恤兵金へ

托鉢の喜捨金を

[illegible]

故空閑回收に關する懇談會開催

[illegible]

更に嘉義へ

皇奉運動の眞髓を訓示

[illegible]

地方民は眞摯敢鬪 第一線は正に磐石

齋藤さん駒を東石郡へ

[illegible]

戰果に應へ頑張れ

東石郡民に切々の激勵

[illegible]

專賣局の科學動員

二十五日 技術協議會發會式

[illegible]

技術協議會委員（各通）

[illegible]

備へあれば憂なし

船舶運營會の提示事項

[illegible]

御下賜の元帥刀傳達（於山本邸）と山本元帥の書（海軍省許可濟）

大東亞戰爭 歷戰の勇士 海軍實戰座談會 ㈣

嵐を衝く落下傘部隊

突擊へ、魂屍を動かす

本田大佐 實際やりましたね、あの訓練によつて我々は必勝の信念を得た譯です

堀内中佐 天佑神助といはれますが、これを依存の意味にとられると困ると思ふのです、この點はよく考へてもらはなければならない、但にハワイの空襲にしてもあの惡天ではアメリカの飛行機だつたら來られなかつたでせう、これを行けるだけの實力を持つてゐたために天佑神助を利用する事が出來た、マライ沖海戰でも飛行機のガソリンが切れるといふ所迄行つて[illegible]敵艦隊を發見した、これは單なる僥倖ではない[illegible]が云はれた樣に一人々々が各人の職に[illegible]して始めてあの[illegible]な神助を利用する事が出來た、私[illegible]天佑神助を[illegible]だけの理由があつたと思ふ、敵からポタポタ[illegible]式に沈んでゐては絶對天佑神助は來ない、日本には天佑神助があるからよいといふ位にとられては困る、佐久間さんのいはれた樣に敵の飛行機が飛來してゐた時に行つたのだけれども[illegible]があつて[illegible]行つたからこそ天佑神助が味方したのです、私共も落下傘部隊で[illegible]ものは雨と風です、雨が降ると傘が濕つて[illegible]ない、風が吹くとちやうど[illegible]ない[illegible]

[illegible]

石川少佐 [illegible]

[illegible]

【高雄警備府檢閱濟】

座談會出席者

高雄警備府參謀 マライ方面作戰　島崎大佐

ジャワ方面作戰　石川少佐

南支方面作戰　西野少佐

ハワイ方面作戰　本田大佐

セレベス方面作戰　堀内中佐

ヒリッピン方面作戰　佐久間中佐

○○方面作戰　宇野少佐

○○方面作戰　壹岐少佐

南東太平洋方面作戰　菅井少佐

本社側　杉野主筆、大竹高雄支局長以下

八月下旬、國民學校教員檢定試驗

[illegible]

山野汕頭領警署長榮轉

[illegible]

十四日目の勝負

[illegible]

今日の映畫と演藝

大世界　26日マデ　[illegible]

台劇　31日マデ　[illegible]

新世界　26日マデ　[illegible]

芳乃館　[illegible]

芳明館　27日マデ　[illegible]

城南映劇　[illegible]

萬華劇場　31日マデ　富士劇團

太平館　31日マデ　[illegible]

第三世界　26日マデ　[illegible]

基隆世界　26日マデ　[illegible]

台北州合同興業會社

23日より27日まで　日本ニュース　映畫月報　[illegible]　東寶國際館

基隆の映畫

基隆劇場　29日マデ　[illegible]

中央劇場　30日マデ　[illegible]

旭劇場　20日マデ　[illegible]

女事務員募集　[illegible]　帝國軍用犬協會臺灣支部

女子事務員若干名募集　中華航空株式會社營業所

第三十五期營業報告　中臺商事株式會社　[illegible]

第四回決算公告　基隆運送株式會社　[illegible]

第四回貸借對照表　桃園合同運送株式會社　[illegible]

尋ね人廣告　[illegible]　王國思

自動車運轉手募集

一、募集人員　二名

一、資格　年齡二〇歲乃至三〇歲位迄ノ男子

一、給與　月收一〇〇圓內外

一、可成家族持チ希望ス

一、申込所　[illegible]

昭和十八年五月廿六日

臺北州基隆郡瑞芳街金瓜石二十五番地

日本鑛業株式會社 金瓜石鑛山事務所

本島沿岸並南方行機帆船 船長機關長募集

資格　身體強健、志操堅實ニシテ（一）沿岸乙二以上ノ免狀受有者（二）沿岸丙運以上ノ免狀受有者（三）免狀ヲ受有セザルモ滿一年以上船長機關長ノ實歷ヲ有シ技[illegible]

待遇　優秀ナルモノ俸給月一五〇圓乃至三〇〇圓程度外ニ食料支給委細面談

[illegible]

臺北市表町二ノ九

南日本汽船株式會社 船舶課

求人

一、大學專門學校實業學校卒業者　年齡二十五歲ヨリ四十歲迄　採用人員　技術者十名　事務者五名

優秀ナル者ハ幹部社員トス

二、筆工、圖工　採用人員十名

擴張ニ伴ヒ右採用可致希望者ハ履歷書一通携帶ノ上至急工場內事務所來訪相成度

高雄市前鎭一二七番地

旭電化工業株式會社 高雄工場

ポプラ印

イソキと米糊

高級萬年筆用 筆記用各種

高級文房糊 卓上用 工業用

發賣元 株式會社近藤商會

有名文房具店

會葬御禮

林福興

林福臨

海の鳳雛を鍛へる　五

神經を集中受信訓練

心地よい電鍵の波音

通信學校の巻

げに日の本は浦安の浪しづかなる田浦港頭の[illegible]と金良夫が技を磨きし學び舎はいや榮え行く世と共に移してここに久里ヶ濱　白の[illegible]にいがぐり頭十五、六歳の少年たちが久里ヶ濱に初夏の潮風をふるはせて力强い合唱だ、一日の練習を終へた憩ひのひとときに校歌の一節「寄する浪打際に三千年の國史を語る[illegible]がたゆみなき、ここぞ練武の新天地」の氣概をもつ海軍通信學校練習生の姿である

海の勇士　たちが南太平洋に打ち建てた數々の突戰の蔭に、その中樞的使命を果してゐる通信兵はなれてはならない大きな存在である

通信學校は海軍水雷學校の一部として無線電信教育を始めたのを端緒とする、ついで大正八年高等科、普通科の二科に分たれ同十二年少年通信兵採用規定の發令に續いてその規模の擴充をみたが昭和五年始めて「海軍通信學校」となり水雷學校から分離、久里ヶ濱の現校舎に移つた、大東亞戰爭勃發以來急速に擴大し學校の規模も從つて益々大となつた、國民學校を卒業したばかりの十五、六の少年が各地海兵團で海軍知識及び基礎訓練をみつちり身につけたのち、はじめて通信學校普通科に入校を許され[illegible]集中的訓練が[illegible]、朝の起床からたゆみなく繰られる、朝食、體操、宮城遙拜、校内中央の美しい花園に配された通信神社參拜、各自の教室に向ひ「元氣でやつてゐます」の挨拶、各班室（教室）の手入れが早朝の日課だ、そして八時半から正課！「ツー・ツ・ツー・ツー」心地よい電鍵の波音、「ツー・ツ・ツ・ツ・ツ」モールスを頭から叩き込む合調音が各教室から入りまじつて聞えて來る、第〇〇期と黑くくつきりと示された室の扉を押す、ここでは送信の練習だ、教官が電波を送る、練習生たちがそれに習つて「ツー・ツー・ツー」と熱心に電鍵を叩きつづける、送信術を習えるのも一と通りの努力ではないが、受信術は更にむづかしい

同じく　第〇〇期の講堂では教官と練習生が一體化して受信の練習に全神經を集中してゐる[illegible]

[illegible]

精密な頭腦　[illegible]

決戰下海軍記念日

繰り展ぐ多彩な行事

警備府開廳祝し祝賀會

【高雄電話】嚴然赫々たる大東亞戰下に二度び迎へる海軍記念日、世界に冠たる無敵海軍を讃へる高雄全市民の感謝並に感激の内に海軍に[illegible]なる慶祝行事が[illegible]されるが、この佳き日をトし高雄警備府の開廳を慶祝し忠勇無比なる海軍將士へ百萬州民の限りなき感謝の感激を傳へるべく高雄州高雄市合同主催にて同日午後五時より州知事官舍に准士官以上の將校を招いて祝賀會を催し又下士官以下には心からなる[illegible]を張る事になつた

堀内中佐が講演

【彰化電話】決戰下、意義深き第卅八回海軍記念日を迎へるに當り皇奉彰化市支會では七萬市民をして無敵海軍の偉容を欽仰し士氣の昂揚と海軍思想の普及徹底を圖るため左の記念行事を實施することに決定した

一、二十七日は各戸國旗を揭揚し各官衙、學校、團體、奉公班毎に彰化神社に參拜する

二、市内國民學校兒童の[illegible]在所にて護國の英靈に感謝を捧げ皇軍の武運長久を祈念する

三、正午を期し全市民一齊に各自[illegible]を實施する

四、午後一時より學校生徒及青年團員の武裝行進並旗行列を行ふ

五、市内適宜の箇所にて紙芝居を實演する

六、午後八時より公會堂にて堀内中佐講演と[illegible]を開催する

畫劇や水上競技

【屏東電話】屏東市では大東亞戰下二度目に迎へる第三十八回海軍記念日に護國の神となられた英靈に感謝を捧ぐると共に米英擊滅の決意を固くし戰爭遂行に關する市民の士氣昂揚と海軍思想の普及を圖り併せて今般新たに制定された海軍特別志願兵制度施行決定への感激を高揚させるため次の行事を行ふ

（一）講演會の開催

主催　皇民奉公會屏東市支會

場所　屏東會館

日時　五月二十六日午後八時より

講演者　海軍中尉松尾理夫氏

（二）水上競技會（市内兒童）

（三）[illegible]二十七日午後一時より市内主要街頭に於て畫劇を實演し[illegible]

（四）海軍記念日店頭裝飾

（五）ポスター展示

森田知事以下堆肥增産督勵

【新竹電話】自給肥料增産運動に大童になつてゐる新竹州では[illegible]森田知事以下州下一圓に亘り堆肥增産の督勵を行ふことに決定した

△森田知事　五月二十八日[illegible]、二十六日[illegible]、六月一日、二日[illegible]、竹山、新高、能高

△立川[illegible]　五月二十四日[illegible]、二十六日大屯、二十八日[illegible]

木炭增産打合

【臺中電話】木炭增産の[illegible]十八年度の[illegible]

△松山[illegible]　五月二十一日大甲、六月一日彰化市、彰化郡、[illegible]

△古川[illegible]　五月二十八日大甲、二十九日彰化郡、三十日員林、彰化市

勳八瑞寶章に輝く

武勳赫々の林瓊華君

【虎尾電話】[illegible]林瓊華君[illegible]

益々昂る敵愾心

羅東郡出身義勇隊員戰死者發表

【羅東電話】羅東郡下の第一回[illegible]

宜蘭で（十六名）連署志願

山本元帥の戰死に　志願熱益々昂る

【宜蘭電話】大東亞戰爭下再び迎へる海軍記念日の[illegible]

恩明に空の防人へ獻金

[illegible]

高雄港の完備が急務

川崎代議士談

【高雄電話】[illegible]

赤誠の獻金

軍司令部（五月廿四日受付）

國防獻金　[illegible]

恤兵金　[illegible]

獻品　[illegible]

高雄海軍經理部

五月十一日より[illegible]受付せし國防獻金等の[illegible]左の如し

國防獻金　[illegible]

海軍省宛恤兵金

[illegible]

臺灣所在海軍將兵宛恤兵金

[illegible]

寄るべきなき軍國の父へ

優しき隣人愛

【高雄電話】[illegible]

員林郡の奉公運動

齋藤本部長以下視察日程

【員林電話】[illegible]

臨戰綜合訓練

宜蘭で多大の成果

女も青年は炊き出し

【宜蘭電話】[illegible]

山のよい子供が弔獻金

[illegible]

恩明に建艦獻金

[illegible]

征かん軍艦旗の下

興亞勤奉隊員一齊に志願

【高雄電話】[illegible]

簡保懇談會

【新竹電話】[illegible]

蔗作豫備審査

【新竹電話】新竹州では[illegible]

銀幕に"闘ふ本島青年"

【臺南電話】大東亞戰下で[illegible]

下淡水渓の治水事業本年度實施

勤勞青年隊も勞力奉仕

【高雄電話】下淡水渓の[illegible]

内地在學生連絡部の保護者懇談會

【新竹電話】[illegible]

嘉義市議〇〇に勤勞奉公園を慰問

【嘉義電話】[illegible]

大相撲星取表

[illegible]

ラヂオ

[illegible]

宜蘭市況

[illegible]

本日小說休載

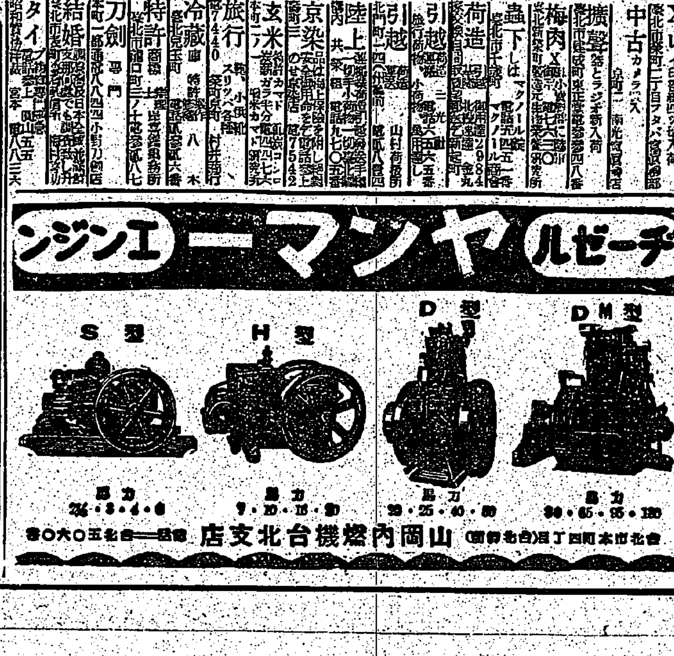
三井生命

療養促進　ともかわ錠

[illegible]

强力　ルーベリ錠　あらゆる化膿症　内服短期治療法　急性慢性淋病に

竹村製藥所



ヂーゼル　ヤンマー　エンジン

S型　H型　D型　DM型

山岡内燃機臺北支店

浪曲大東亞戰爭第二輯　男の世界　吉田奈良丸　ビクターレコード

しと刺激たいし美すに肌　クラブ美身クリーム

中山太陽堂

中野高等無線電信學校